(明治三十九年八月十日第三種郵便物認可)

京城日報

京城日報

警察協會の成立

治安の維持は、朝鮮刻下の重要問題である。同時に治安維持の任にある、警察官の職責の重要なるは謂ふまでもない。而して其重要なる職務を、遺憾なく遂行せしむるには、彼等をして何等後顧の憂なく、治安維持の爲に、一身を捧げしむるより急なるはない。吾人が屢、警察官の爲めに、後援會の組織を慫慂しつゝある理由は、實に茲にあるのである。見よ今日治安維持の任にある警察官の情況を、邦中國境方面にある者の如きは、何時不逞漢の襲撃を受くるやも計り難く、只の一夜も安眠することは恐らくできないであらう。其他僻遠の地にある者は、其の子弟の教養と云ふことに就いて、尤も苦痛を感じて居る模樣である。然も從來之に就て、何等の方法も講じられなかつた。幸に我社が國境視察を決行し、國境警務の警察官の實情を調査し、廣く之を世間に紹介して以來、愛國婦人會の如きは、大に之に同情して、慰問袋を寄贈する等の事あるに至りたるも、吾人は未だ之を以て、滿足することは出來ぬ。

總督府に於ては、大に茲に見る所あり、朝鮮治安の任にある者の爲に、學術、武藝を奬勵し、智識の啓發及び品性を陶冶し、兼ねて會員相互の共濟親睦を圖る目的を以て、朝鮮警察協會を組織し、總裁會長以下幹事評議員、支部長等の任命を見、來る四月三日　神武天皇祭當日を以て、發會式を舉行することゝなつた。而して同會の事業中、吾人の最も意を得たりとするものは、就學兒童の保護として、兒童受託所の設置並に教員の傭聘、保健の方法として、療養所の設置、醫師の傭聘等に對して補助金の下附をなし、又傷病、疾病等にて死亡したる者に對する慰安の方法、其他共同購買會を組織して、特定の物品に付便宜を與ふる等の行はれんとすることである。兎に角警察官をして、遺憾なく職務を遂行せしむるには、警察官自身が、家庭や育兒に就て、何等後顧の憂なきに至らしむるより緊要なことはない。此意味に於て、吾人は、叙上の事業に對して、滿腔の賛意を表するものである。

然れども吾人の希望を述ぶれば、曾て屢論述したる如く、官民一致の後援に依り、此等の事業を遂行したい者である。警察協會の如く、單に警官相互の扶助のみにては、刻下吾人の最も痛切の感をなしつゝある所の、警察官と民衆との諒解を圖る點に於て、聊か遺憾の點あるを免れない。警察官が、公安維持の大任を帶び、人民保護の重責を擔うて居るにも拘らず、動もすれば民衆の感謝の目標とならずして、却て怨府となる傾きあるは、要するに警察官と民衆との諒解が缺けて居るからである。而して警察官と民衆との諒解を圖るに尤も柱應しき企を求むるならば、官民一致の後援會を組織し、以て相互の協調機關とするより優るものはない。是れ吾人が、官民一致の後援會を力説する所以であるが、特に朝鮮の警察官に於て、尤も其の必要を感ずるものである。吾人は朝鮮警察協會の成立を歡迎すると共に、進んで之を官民一致の後援會として、健全なる發達を遂げしむべく、官民有志の贊同を希望して已まぬ。

陪審制度と反對論

法學博士　花井卓藏

陪審制度を設立せんとするは單に文明諸邦の文物を模倣するものに過ぎざる者として之に反對するものあり、而も文明諸邦は何故に之を存留する歟其の理由に想到し能はざるは卓見らしき淺見と謂ふべきなり、現代の人智に於て縱し完全を期し能はずとするも事實の認定は陪審制度に據るの外他に其の道なきは正義人道が國家に要求する古今の至理たるは予が既に第一卑見に開陳したる所、政府が施政の方針として陪審制度の確立を宣明する所以も亦此意に外ならざるべし、而して此理論的根據に對しては未だ何等批難の聲を聞かざるも、世上往々憲法を改正するにあらざれば法律として陪審制度を設立することは能はずとするものあり其の論據とする所を聞くに憲法上裁判なる語は當然事實の認定を包含すべきものなるを以て法律上陪審をして其の任に當らしむべきものとするは憲法に牴觸すと云ふに在り、是憲法と法律との關係を轉倒するものなるのみならず

用語の意義

を解せざるの罪に座す、蓋し裁判なる漢語は漢語として法上の用語に求むるは格別、憲法上の用語は漢文學的に之を國家學に求むるの外なきは論を待たざる所なり而して裁判は既定の事實に既定の法律を適用すべき形式的論理の結論にして所謂裁判なる語は正義の宣言を意味し必ずしも人間として到底誤斷を免れざる事實認定を謂ふものにあらざるは國家學の通説とする所なり、是天皇が正義の淵源にして其御名に於て裁判を下し得べき所以にして、伊藤公も亦

其憲法義解

に明認する所たるは既に提出せる追加卑見に之を開陳せり、予は敢て之を反復せざるも茲に左の問題を提出して反對論者の自省を請はんとす、

第一　論者が裁判なる語は當然事實の認定を包含すべき者とするは文明諸邦に發達せる國家學上の定論に基づく者なるや否や、若し果して然りとせば文明諸邦中陪審の事實認定を以て裁判と稱するものありや否や、若し又論者は國家學の通説に反し特に我憲法上の裁判なる語が當然事實の認定を包含するものとするならば其の理由は如何、而も論者が唯一の理由とする所を聞けば法律の適用は事實の認定と密接の關係ありと云ふに過ぎず果して然らば密接の關係あるは獨り我國に固有なる特色にして他國に無き所なるや否や

第二　憲法は憲法自身と法律とを區別し、憲法は重大なる國權の作用及臣民の權利義務等は必ず法律を以て之を定むべきものとするも、其法律の内容如何に至りては憲法の干與する所にあらず、憲法は事實認定の任務を以て、之を陪審に一任するか又は便宜上合て之を裁判官に一任するかは之を法律の規定に讓り憲法を以て其の立法作用を拘束する所なし。故に問題は法律の内容論にして憲法論にあらざるなり、論者或は憲法中之を法律の規定に讓るとの明文なしと云はんも、憲法制定の際各般の法律と憲法との關係は立案者が充分の考慮を盡し新に定むべきは之を定め舊に依つて存すべきは之を存すべきものとし、而して事實認定方法に關する法律は之を當時の現行法律と爲し別に陪審制度なる新法律を制定することなかりしに過ぎず、憲法は之を默法に定めずして之を法律に讓りたること自ら明かなり、現に現行刑事訴訟法が事實の認定は一に裁判官の自由心證に依るべきものとするは即ち法に依りて事實認定の任務を裁判官に一任するものとするにあらずや。陪審制度は事實認定の方法を定むるの法律なり論者は此法律を改むるに法律を以てするに於て尚且憲法の改正を必要とするものなるや否や。

紙幣時代の歐洲各國

法學博士　添田壽一

戰時に於て濫發されたる紙幣を如何に整理すべきかは歐洲各國の最も腐心して居る所であつて殊に露西亞の如き或は獨逸墺太利匈牙利の如きは今や全く紙幣時代と云うて宜しい。而して露西亞は革命政府になつてからそれが甚だしく、今日では一箇月三億留の紙幣を發行してゐる。それが現今では其合計が去年までに千億留を數へてゐるのである。その一箇月の製造高は三億留にも上り、最近には一箇月二十五億留發行の聲言をしたらしいけれども、迚も政府の印刷局では出來ない。そこで新聞社に言付けて札を拵へて使つて居るので、其仲には僞造の物も澤山ある。それが段々發行されて往けば往く程値打が下つて仕舞ふ。最近一錢一厘であつたから、今では七厘か、八厘にも下り政府は段々苦しくなるばかりである。そこで資本家の物を奪つたのである。それが復讐であると云ふのである。然るに過激派は、自國内に止まらず、外國までもやらうと云ふので、餘所の國に僞造したものを送つて使用せしめると云ふ擧に出た。それで亞米利加では戰役にもこれが澤山あつて大變な騷動を起した。かゝる方法で他國を攪亂しやうと云ふのである。斯の如く露西亞、墺太利、獨逸、伊太利等皆紙幣經濟と云つて宜しい。從つて此の儘では國家の經濟は破產するより外はないのである。茲に於て社會主義の思想と云ふものが這つて來て、通貨は廢止するが宜いと云ふ論が起つて來た。これは經濟整理の苦心も要らぬ事なら、又公債は取消して仕舞ふが宜い、租稅は之を廢せと主張するのである。今はこれは單に思想のみならず、具體的のものとなつて、中々有力のものとなつて居る。歐洲已の經濟を如何にするかと云ふことに就て第一に此問題から考へて往かなければならぬ程、勢力を有するに至つて居るのである

最長期の訴訟　五年十年に亘る訴訟事件は珍しくもないが英國のバーラレー事件と云ふのは千四百十六年から千六百九十年まで百九十年間繼續されたさうである(中央法律新聞)

水の殺菌法

加藤理學博士

地上の空氣や松林での呼吸が人體に効能があると誇大した結論である液體にして大砲に詰た瓦斯のチャン(青化水素)でも先方へ行つて薄められれば何の効能もないものであるオゾンは一十錢(電力一キロ時で製する十五瓦)で一時間千五百人用の空氣を脱臭することが可能であつて倫敦の地下鐵道では早くから實行してゐる水の殺菌も同樣の計畫で行けば造作もないものだ更に紫外線を用ふれば市俄古で行つてゐる樣に簡便を旨とした水も直に消毒殺菌されて家庭の飲用に供せらるゝのである錢湯の如きも紫外線で殺菌すれば千圓か千五百圓の設備費に一時間十錢の電力で脫臭殺菌清淨な湯に變化することが自由であるオゾン紫外線の外瀘素(クロール瓦斯)晒粉硫黄等も其脫臭殺菌が容易である。

絹を產する

蜘蛛絹を產する色々な種類の蜘蛛は支那、印度、西阿弗利加等に產すると傳へられてゐるが最近の巴里の一雜誌は、マダカスカル島のハラベと稱する蜘蛛が就中特殊なる一種だと報じてゐる此蜘蛛は大きくて、絲を出すのは雌の方であるが大きいのになると長さ二寸三分位に達するものも有、それが黄色な甚だしい絹を多量に產する者である。そして此の絹は甚だ纖細であるが普通の蠶の絹よりも強く撚らなくとも善いといふ非常な便利をもつてゐる。黄色は漂白によつて容易に取除かれ、マダカスカルの殊にタナナリヴ附近の森林には此種の蜘蛛が非常に多數に產し、土人の間には此蜘蛛百匹が半フラン位で販賣されて居る。此の蜘蛛の生活は定住的で、或圍ひの中などに置けば其處から逃げ去らうとしないのであるから從つて此の蜘蛛から絲を取るには長さ一丈位の竹材を一尺五寸位宛隔てゝ立て、蜘蛛が其巢をかけ得るやうにして置けば善いのである、曾て英人コルト氏は或一種の方法を用ひて二千二匹の蜘蛛から十二時間内に六キロメートルを下らない絲を得たがアイ島のヤアーエ氏は此方法を應用して甚だ美しい絹を得、最近に至りてタナナリヴ職業學校長フグエ氏は更に此方法を改良して、數多の蜘蛛から紡いだ絲を取る方法を發明したのである各一匹のハラベは一時に三四百メートルの絹を產しそれが死ぬるまで十日の間に四梓乃至五梓の絲が採れるのである

本紙定價　毎號金五錢　一箇月前金壹圓卅五錢　▲參ケ月　▲六ケ月　▲壹ケ年同七圓六拾錢　▲郵券代用一割增
廣告料　五號十四字詰一行一圓卅五錢　同特別二圓六十錢　▲二號七字詰同二圓六十錢　▲四號九字詰同二圓　▲六號十六字詰金一圓三十錢
發行兼編輯人　大原利武
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
電話番號長六千九番　長六千九番二　(振替京城三〇〇二)

婦人之友三月號

女性の第一義的能力……羽仁もと子
婦人が天成の母であり、同時に最良の教育者たり得る所以を力說した快文です

婦人としての能力
政治家としての婦人　三宅雪嶺
藝術家としての婦人　與謝野晶子
教育者としての婦人　中川謙二郎
科學者としての婦人　三宅驥一
社會事業家としての婦人　生江孝之

享樂の意義　長論文　阿部次郎
議會の言論　時事評　吉野作造
惱める友　人生相談　羽仁主筆解答　私は何うして斯んなにも愚かなのでせう(しづ子)　母の忌はしい秘密を知つて……(くれなゐ)
父と母に(新らしき感想)　富本一枝
兄弟二人　山羊を飼ひながら病氣を癒した經驗　淺井竹彥
改めて家庭を持つとしたなら……子供の出來るまでの間を利用(わぬ子)　つまらぬ遠慮や見榮を去つて(ちい子)　もつと自由な心持ち(てい子)　自分で職業を持つた經驗から(白菊女)
婦人科の病　子宮後屈とその治療法……醫學士　佐久間兼信
子供洋服裁縫講義　毎號掲載
長篇小說　閨の花　德田秋聲
長篇小說　見果てぬ夢　長田幹彥
長篇小說　天才と女性　楠山正雄
短篇小說　土藏の客　中村星湖
(新作童話)鋼と水と灰……相馬泰三
定價五十錢　郵稅一錢　半年分稅共金三圓
東京市外雜司谷　振替東京壹六〇〇　婦人之友社

周易家相　岡村介石　京城明治町二丁目

惡筆者の損害
惡筆は實に見つともない毎日目には見えぬ大損害をして居る。しかし惡筆は手の癖であるから此手の癖から矯さねばならぬ
近頃大評判の特許惡筆矯正盤を應用して練習すればスグ能筆になること實驗に依つて保證する此珍らしき見本及會則は東京本郷區大學正門前帝國習字速成學校へハガキで申し込めば無代見本進呈す向當分の內特許惡筆矯正盤を無代進呈する

國語及朝鮮語のため
文學士　小倉進平著　菊版クロース金文字箱入　送共三圓六十八錢
朝鮮語學界の權威たる先生の新著にして學界の一大光明である趣味津々たる內に幽遠なる學理を闡明してある內鮮人を問はず本書を熟讀して一大福音に接せられよ
京城本町　振替京城武武參　ウツボヤ書店

解放　三月號

階級概念と其の近世的體現……高畠素之
社會成員としての消費組合の價値……本位田祥男
米價問題根本解決策……法學博士　河田嗣郎
唯物論と宗教思想……堺利彥
紳士閥と婦人解放……山川菊榮
◇暗影裡の露西亞　(科學的事實と怪奇な空想とを綜合し、驚くべき作品を公にして、世界の文壇を獨歩するデー・エチ・ウエルズの本島にして興趣横溢する赤露印象記である。)エチ・ウエルズ

中間階級の新研究
社會の進化と中間階級……佐野學
中間階級の社會運動……島中雄三
俸給生活より原稿生活へ……沖野岩三郎
教師も勞働者である……下中彌三郎
知識階級の社會運動……北澤新次郎
社會運動に對する知識階級の使命……早大教授法學博士　仁保龜松
伯林通信　スツルム運動……黑田禮二
獨創家の地獄……中山啓
創作
死んで行つた友……廣津和郞
恐ろしい低空(詩)……福田正夫
白明……牧野信一
偶像崇拜……新居格　宮崎龍介　大庭柯公
◇萬國欄　◇世相欄　◇勞働運動　◇幽靈地面　◇社會漫畫
三月號　假七拾錢　東京京橋　大阪　株式會社　大鐙閣

競賣
大豆
(一)元參等合格品　貳千〇六拾壹叺
(二)同上(變質品)　壹千七百〇五叺
(三)同上(散)　約貳百石
右本月五日水原驛ニ於テ競賣ス
入札保證金(一)五百圓(二)貳百圓(三)五拾圓ヲ要ス
詳細ハ龍山本局運輸課(電話貳參壹番)又ハ水原驛若ハ仁川、平澤、烏山、天安、鳥致院、大田、群山驛長ニ就キ承合セラレタシ
大正十三年三月二日
滿鐵京城管理局

會員募集
花道盛花投入研究錄
時代に順應したる生花の極意理論實際共完璧新花道唯一の誰にも直に應用出來る九冊に卒業一冊六十錢見本付會則郵券二錢
月刊雜誌　花道　一冊拾七錢　稅一錢
東京京橋南小田原町二丁目　大日本華道會　振替東京二一〇九五番

小杉天外著
三代地獄
一人の男が二人の女を妻にした。それが抑々此の血みどろな事件を生む原因になつてゐる。地獄！地獄！ほんとにそれは焦熱地獄の生活だ。愛と怕の炎が渦を卷き、あらゆる人の生活を呑まうとする。姦夫の子と生れた可憐な美少女、未亡人の爛れた戀、親を憎む中學生、戀に苦しむ美丈夫、辛辣な横戀慕——抱擁、搦鬪、飽く事無い憎惡、肯た愛情、それは續て一人の男の過たれた家庭生活が根になつて蛇の樣な莖に、紅の毒の花を咲かしたのだ。不用意に此世の中の事を考へない人々よ！まあ一度これを讀んでごらんなさい。悶掻いても〳〵愛の彼岸へ行きつけない群が、脂汗を流し血を流して苦しんでゐる事がどんなによく描かれてゐるか。
前編　怱五版　函入美本　定價二圓　振替東京一四一七七　玄文社發行

文學士吉川直藏先生著
入學試驗の受け方
定價金八拾五錢　郵送料金四錢　東京本郷區元町二丁目　振替東京一五七八〇番　中央出版社
中學校　高等女學校　師範學校　商業學校
試驗に行つて、平素勉強した記憶をスラ〳〵答案し得る人は少くない、大概のものはヲド〳〵して、常に知つて居る事も頭に出ないで、飛んだ失敗をする、これでは折角夜を徹しての勉強も水の泡である、本書は試驗に行つて少しもビクツカヌ心膽の練成法から、各學科の心得と解答の仕方を敎へたものである受驗者たるものは見逃す能はざる唯一の必勝手引である！
▼英語受驗の心得と解答の仕方▼物理受驗の心得と解答の仕方▼漢文受驗の心得と解答の仕方▼化學受驗の心得と解答の仕方▼數學受驗の心得と解答の仕方▼地理受驗の心得と解答の仕方▼其他

最上醬油
龍
味もにほひも　德用も　日本一
釀造元仁川港　日本醬油株式會社

京城本町二丁目　川合時計店　電話二九一八　振替京城一二一九

時計貴金屬指輪眼鏡商

地方の御注文は代金引換にて御送る
京城本町二丁目鐵道案內前
三浦天龍堂
電話一二〇〇番　振替京城三〇四番

◎生徒募集
一、募集人員　第一學年　五十名
一、出願　三月二十五日限
詳細ハ二月九日及二月十日ノ朝鮮總督府官報參照
京城公立商業學校

◎京城青年會語學校(太平通り一丁目　電話三五八六)
英語新學期　ARCより　敎授　其他各級　募集
◎ケール氏スターク、チヴイト兩孃及び邦人敎師八名出席　(三月七日開始)

十五圓の金あれば、最も有利なる賣藥店を開け
藥劑師ならずも開業の方法あり
賣藥店は勿論、雜貨店文房具店等の如く一定の店を有せらるゝ方々は御店の利益を增加すべく店內の一部に賣藥部を設けられては如何。資本金十五圓にて販賣を行ひよき良藥十五種を送付し且藥劑師でない藥人にも直に開業し得る方法手續を敎へ特約店として優遇致します。商店へ右良藥を卸賣する代理店をも御依託致します。これは店舗の必要なく資本金百圓內外で年收六七百圓は骨折れず。此販賣方法は意外の成功にして特約店は皆大喜びにて販賣に全力を盡しつゝあり本業は一町村一名限り大至急ハガキにて御申込あれば詳細の營業案內進呈す。
東京市神田區美土代町一〇
資本金五十万圓　日本製藥株式會社

非協定　日本共立火災保險株式會社
資本金五十万圓
當會社ハ非協定ニ立チ有力ナル外國會社ト再保險ノ特約ヲ有シ時勢ノ要求ニ鑑ミ共濟主義ノ下ニ公益的精神ヲ以テ顧ノ契約ヲモ一手ニ引受ケ可申候
京城代理店　主任　橋本茂雄
京城本町四丁目百十二番地　電話二八二七番

第四十四回帝國議會

貴族院豫算總會
十二日まで審査に決す

貴族院豫算委員總會は二十八日午前十時三十分開會前田委員長より本總會は質疑者多きを以て三月二日迄繼續し三日より一週間を分科會に充て十一、二日を最後の豫算總會となし十四日の本會議に上程する事とし右により審査期限を延長したりと告げ異議なく直に質問に入り應答ありて正午休憩午後一時二十六分再開引つゞき質問を繼續し三時五分散會せり(東京電報)

昇格の問題釋明
注目された原首相と上院各派代表の會見

原首相は二十八日午後四時貴族院來賓室に貴族院各代表者を招待し政府側よりは高橋藏相立會人として出席し原首相より

一、貴族院建議の結果政府は調査委員會を設置し昇格問題に干する調査を遂げ略ゝ成案を得たり仍つて之を文部當局に諮り夫々道を講ずるつもりなり

二、部下問題に就ては一部々下を減ぜるため種々紛糾を招きたるものにして今回斯かる事なき樣當局を戒飾すべしと釋明し又中橋文相より第二の部下問題に關し今後部下に對し十分戒飾する所あるべしと陳べたるが之に對し江木千之氏より「それだけでありますか」と質問し原首相より左樣で御座いますと答へ次に柳澤保惠伯よりも江木氏と同樣「それだけか」と駄目を押し僅に二十分にして各派は承りを告げ散會す時に四時二十五分なり(東京電報)

研究硬派不承
結局は泣寢入りか

二十八日の原首相對各派代表會見は頗る注目せられ兩院の多數は之を以て過日來の紛糾を解決し得るものなりと豫期したるが會見は僅々二十分にて散會し原首相の提示せる內容なるものは硬派議員の期待に反せるもの、如く即ち硬派は少くとも中橋文相の進退位は條件とすべしと豫想したるが首相の提示せる條件は格別の事もなく殊に首相は同問題に關し當面の責任者を戒飾すべしと云へるは文相を戒飾せんとするもの、如く見ゆるも文相は之れと異なり部下を戒飾すべしと云ひ自らは全然當面の責任者にあらざるが如き觀あり斯ては二枚舌問題迄起したる同問題は斯かる條件にて終熄すべしとも思はれずとて硬派議員は甚だしく不平を抱き居れるが今後如何なる徑路を辿るべきか彈劾案を提出すべしと云ふも上院の歷史として全院一致の外彈劾案を提出したる事なきを以て今回も亦少數玉碎主義をとり彈劾案を提出すを許さゞるべく結局硬派の泣き寢入りとなり研究會の少數が分裂する位が關の山なるべしと(東京電報)

彈劾の意味を含まず

上院に於ける交渉會に就て更に聞く所によれば交渉會の內容は要するに建議案に對する前田子の說明演說は中橋文相彈劾を意味するや否やを明かにせんがため前田子、江木氏との間に二三の質問應答ありたるものにして同豫算委員總會に於ると略同樣の質問に對し前田子は明確に「余の說明演說は文相彈劾を含まず」と明言したる模樣なり茲に於て江木氏等は言葉の上に彈劾と同樣なりと種々論ずる所あり何等纏まりたるところなく散會せるもの、如し(東京電報)

政府飽迄强硬
對上院策決定す

臨時閣議は二十八日午後九時より首相官邸に開會原首相より貴族院各派代表者と會見せる顚末を報告し更に今後の對策につき協議せるが斯かる問題を以て文相を糾彈するは到底理解する能はず故に政府としては從來の態度方針によりて之が釋明をなし以て貴族院の諒解を得るに努力すべし併も貴族院にし向之を聞かずんば最早政府としても盡くすべき方法なし勢ひ斷乎たる行動をとるの決意をなさゞるべからずと云ふに一致し同十時散會せり(東京電報)

猶太人大虐殺

一廢兵團嚴談
敦賀電報

なしとて其の窮狀を訴へ累行に出でんとする形勢あり當局にて……

近東會議

幸三派不滿足
貴族院各派交涉會

廿八日首の原相中橋文相の釋明に對し一日朝貴族院各派交涉會を開き研究會は略々承認を爲せるも幸三派は相變らず不滿足の意を表して散會せり(東京電報)

米海軍政策
ハーヂング氏の聲明
華盛頓二十六日發電

次期大統領ハーヂング氏は上院共和黨領袖に對し予は十分の海陸軍費の支出を希望し且造艦計畫に何等具體的變更は加へずして現時の海軍擴張案に贊成するものなりと告げたり此の確然たる聲明は新內閣の海軍政策と見做さるゝが上院共和黨領袖等は之と同時に左の如く聲明せり

我等は今議會に於て解散の危險を賭しても尙ほ下院の可決せる海軍豫算案を上院が更に上院が增額せん事を主張する必要なり

こ又オーガスチン來電によればハーヂング氏は海軍擴張案問題を論じて左の如く語れり

海軍擴張問題につき予の意見を問へる上下兩院の海軍委員に對して予は米國海軍縮少につき諸外國とある一定の協定を締結する迄は戰鬪艦建造中止に反對すべしと答へたり

軍備縮小委員會
聯盟理事會に特設
巴里二十五日發電

國際聯盟理事會は世界的に軍備縮小問題を研究すべく臨時特別委員會を設置し勞働(或は勞農か)代表者をも之に參加せしむる事に決定せり

英調停不能
ヤップ島問題こ米國
華盛頓二十六日發電

米國々務省は曰く英國はヤップ島問題に關する爭議に就て仲裁する事能はずこれ該問題は日本と米國との間に於ける問題なればなりと

非公式會商
華盛頓二十五日發電

國際通信會議は次回の通信會議開會前に獨逸海底電線問題に對し別個の非公式審議を行ふ事に一致せり幣原大使と國務次官デビス氏とは太平洋に關する海底電線問題につき協議中なりと

中米戰爭
巴奈馬對コスタリカ
中米全部渦中に投ぜん
巴奈馬二十六日發電

當地に達せる非公式の情報によれば巴奈馬共和國とコスタリカ共和國との間に戰端開かれ兩國軍隊は太平洋岸コト地方其他國境に對峙せり兩國軍の戰爭は中米全部を此戰亂の渦中に投ずるの虞あり

米國の態度
斷乎たる處置を執らん
華盛頓二十七日發電

米國々務省はコスタリカ及び巴奈馬兩國間の戰爭を回避する方法を審議中なるが米國軍隊を上陸せしむべしとの案は拒否されたりコスタリカ巴奈馬兩政府は米國の抗議的勸告又は莊重なる警告に服從すべしと信ずべき理由あり國務省側は兩國の戰爭を避くる爲には斷乎たる處置をとる必要ありとなせり國務省の意見にては千九百十六年巴奈馬政府より米國に引渡せる武器は處分濟みとなり其代金は既に巴奈馬に支拂あるを以て其武器を返還せよと云ふ巴奈馬政府の請求には應ずる能はずと

英內閣破綻
豫算案辛うじて通過
倫敦二十六日發電

獨立內閣の破綻は端しなくも昨日下院に於ける巨額の追加豫算討議中に表明せられ即ち豫算案の採決を行ふに至りて政府案に贊成するもの八十八票反對するもの七十八票にして政府は僅々十票の多數を以て辛くも敗北を免れたり

賠償支拂案
伯林二十六日發電

理財家の一團は賠償支拂に對する獨逸の再應計畫を起草し政府に提出し其承認を求めたり

鐵相を訴ふ
松波博士から

東京帝國大學法科大學教授法學博士松波仁一郎氏は辯護士田中時氏を代理人として廿八日東京地方裁判所に鐵道大臣元田肇氏を相手取り十四萬三千三百五十八圓三十六錢の土地收容補償金請求の訴を提起したり理由は鐵道省が山手線品川蒲田間線路工事をなすに當り原告所有の土地天下茶屋四百五十坪二合九勺及び二百四十七坪九合七勺を坪四十五圓又は三千四圓にて收容したるが元來同地は時價二百八十四圓のものなれば原告は不當に之を收容したりと云ふにあり(東京電報)

農政研究總會

農政研究會は三月一日午前十一時貴族院內に於て總會を開く筈

齋藤中將陞敍
從三位に

浦鹽派遣軍第十一師團長齋藤季治郎中將は二十六日死去せり之より發病氣危篤の趣き天聽に達し特に左の通り敍位の沙汰ありたり

正四位勳二等功二級 陸軍中將 齋藤季治郎

敍從三位(特旨を以て位一級を進めらる)

授勳一等旭日大綬章

府內戶口
內地人減少

京城府に於て最近調査せる大正九年十二月末現在の戶口數を見るに內地人戶數一萬六千百九十九戶人口六萬五千六百十七人朝鮮人戶數十二萬七千七百七十一戶人口十八萬一千八百二十九人支那其他外國人戶數六百四十四戶人口二千七百六十二人合計五萬四千六百十四戶二十五萬二百八人にして之を前年同期に比すれば內地人戶數一千六百三十三戶人口二千四十八人を減じ朝鮮人戶數八百九十八戶を減し人口二千九百二十二を增加し支那其他外國人戶數百十八戶人口六百九十八人を增加し結局戶數に於て二千四百十二戶を減じ人口に於て一千五百六十四人を增加したるを見る是に依つて觀れば大正九年末現在は前年の同期に著しく戶口の消長を來し一見奇異の感あるもの、如きも現實發展しつゝある都市として增加の傾向を來すべく唯從來の調査が警察官署備へ付の戶口調查簿を基礎とした錄的調查なるを以て正確なる統計を得ること能はざりしも大正九年十月一日臨時戶口調査の施行に際し實地に就て調査を爲したる結果始めて正確なる統計を得たるに依りて之を基礎として調査を遂げ斯の如き差異を生ずるに至りたるものなり之を要するに大正九年末現在は前年同期に比し實質上に於て大差なきもの、如し

所澤—滿洲間の大飛行愈確定す
航路=廣島、京城、新義州、奉天、長春
三月末決行の豫定

陸軍航空部にては所澤滿洲間の大飛行計畫を立て居れるが先般之が要務を帶びて滿洲に出張せる中澤中尉の報告に基き其實行方法漸く確定し愈所澤長春間の大飛行を決行するに確定せり其實施方法は飛行第一日は所澤より一氣に廣嶋に飛び少憩の後更に續行して京城まで全距離約一千哩を一日にて突破し第二日目は新義州を途中着陸場として奉天の上空を飛行し長春に到着する筈なり滿洲に於ける航路は滿鐵沿線以外に出でざる事を嚴守し全航二日間に一千六百哩を突破する計畫にて飛行機は前回所澤京城間飛行に經驗あるサルムソン式偵察機(二百六十馬力)三臺を使用する筈なり尙往復航の擔任飛行者六名は目下所澤航空學校の教官中より詮衡中にて愈三月末を以て決行する豫定なりと(所澤特電)

實現の機運が促した陪審法
反對するのは一知半解
法學博士 堀江專一郎氏談

博士は獨墺人財產管理に關する訴訟用務を帶び二十八日南大門驛著列車にて入城せるが氏は列車中に語りて曰く

陪審制度も目下樞密院に御諮詢中であるが通過を見る迄にはまだ卻々の時日を要する事であつて到底今期議會中には間に合はぬであらうと考へる然しながら樞密院でも陪審制度其ものに反對である譯では無くして法文の備不備に就ての議論であるから遠からず實現を見る事となるであらう。元來陪審制度施行を提唱したものは日本辯護士協會であるが今回之が實現の機運に向つたと云ふのは全く原首相の提議に基いたものであつて現今の日本に於ける社會制度の上から云ふも陪審制度の施行は甚だ必要な事であると考へる司法官は學校を出て僅一年有半の試補を經て直に實際の司法事務に携はるものであつて複雜な社會狀態を充分知悉せず裁判を行ふと云ふ事は卻々の難事である此點に就ては司法官は

負擔が重 過ぎる感がある其負擔を國民が分擔しようと云ふのが陪審制度である福田博士等は之を責任の分擔と稱して居る實々は責任の解釋と云ひ吾際又被裁判者に對しても能ふ限りの手段が盡されて判決を受けたのであると云ふ諦めを與へる事は最も肝要な事であらねばならぬそれには是非共陪審制度を必要とする即ち特殊の階級にある司法官の裁判のみでなくして國民化した裁判に服從すると云ふ事になる尾崎行雄氏等は陪審制度に反對して黨派關係に依つては頗る不公平な裁判の結果に陷るであらう斯の國民の選良である議會に於てすら懲罰委員會で常に

多數黨が 無罪となり少數黨は有罪となる國民の代表に於て尙且然し況んや普通陪審員に於て此弊害は更に甚だしいと云つて居るが之等も一知半解の說であつて彼の米國の如き國民が必ずレパブリカンに非ざればデモクラットと云ふ風に孰れかの黨派に屬せざるものはない程に黨派心の盛な國に於てすら陪審制度は完全に行はれつゝある總て人間は權利の負擔に依つて義務の履行を感ずるものであつて權利と義務とに平等に支られて始めて法律の理想を實現し得るものであらねばならぬ日本人は動もすれば因習の久しき

官邊の事 は御無理御尤もと主義で權利を主張する事極めて薄弱で從つて又義務の觀念無きは國際場裡に立つて如何ばかり不利益不面目の事であらう陪審制度は此意味に於ける國民の權利義務觀念を強くする爲めにも必要である

府內工場の消長(四)

四、飲食物工場

飲食物工場と云へるは精米精麥、酒類、醬油、味噌、澱粉、菓子製鹽等の各種製造業を包含する總稱であつて之を大正八年末現在の工場類別數計表

業別	工場數	資本金	使役人	生產額
精米精麥	四五	八六四、九五〇	三六九	五、四三六、七六一
酒類	二四	四四九、〇〇〇	九七	四四四、六〇三
醬油	一三	二六九、七〇〇	一六五	八〇一、五三三
味噌	一二	八五、〇〇〇	一三	一九二、〇六一
澱粉	七	一九、〇八〇	二八	一〇二、九三〇
菓子	二八	二二七、〇一〇	三四九	七五五、四〇一
製鹽	三	三九、五〇〇	一九	九七、九〇〇
其他	六	一六、四〇〇	三九	七九、八六五
合計	一四〇	一、九六〇、六六〇	一、〇九七	八、〇七〇、六六三

に鑑み現今の景況を一瞥するに精麥精米業並に酒類製造等を除くの外些したる動搖を見ざるものゝ如く蓋し一般物價の下落に連れて其生產額の上に輕微なる減少を來せるは免れぬ所であらう、翻つて前記の精米業及精麥業に至つては全鮮當業者の大半が戰後穀價の連續的暴騰による投機其他の企畫的を穿ち古今未曾有の巨利を占めた事は等しく世間の周知せる所であるが、昨大正九年三月に於ける財界の一大震災は突如として彼等の根城を襲擊し、豫想なく且不用意なりし大半の當業者に與ふるに動脈を切斷する底の一大痛擊を蒙らしめたるのみか、爾來一ケ年に垂んとする今日に至るまで下落に次ぐに下落を以てせる稀有の不況的現象は遂に彼等をして徹底的に疲憊昏倒せしめた形にある、引いて需要の數量に於て若干の增加を示せるが如きも其生產額の上に於て即ち當業者の收穫には殆ど半減するの現狀に逢著してゐる

五、雜工場

雜工場を九種に分ち之を前記の化學工場同樣大正八年末現在の統計表に示すと

業別	工場數	資本金	使役人	生產額
紙製品	二一	三六、七〇〇	三三	九三、七九九
皮革製品	三九	一七六、九〇〇	六三	八四四、五四三
石粉	二	四〇、〇〇〇	三三	五一、〇〇〇
製材	二	四四、〇〇〇	四四	三三九、六五四
罐製造	五	一四、五〇〇	一四	五六、三三〇
印刷裝訂	三四	一、六九六、八四八	一、七五四	二、七二三、六三六
電氣瓦斯	二	七四〇、〇五〇	六九	五四四、六二〇
煙草	九	八、五六九、六八〇	三、六八〇	一六、一九六、三四〇
其他	三〇	一四三、六九八	八五	四七二、一三〇
合計	一四四	一二、四三三、四一四		三一、一〇三、六八三

なるも右の內製材業を除く外は之を現下の狀勢に比見するも大體に於て小異あるに止まり所謂平凡なる推移を繰返してゐるのであるが一般物價の下落に伴ふ生產額の一割乃至二割の減少は免れ得まい然るに前記の製材業に在ては當年の盛況に全然反し昨年來建築界の結氷的不振と相提携して殆ど奈落に沈淪せる形である、殊に昨夏國境の惡疫流行による交通遮斷及牛疫の猖獗に伴つて運搬牛の使役を禁止されたるが爲に彼の鴨綠江材の如き折角筏木され乍ら之を下流に運搬するの至難狀態に陷り遂に安州新義州方面の住民が未曾有の悲況に喘ぎつゝあると等しく正に手も足も出でざる底の奈落に沈淪したのであつた、然し解氷期も目前に迫り市場の不況裡に安定せんとしつゝある昨今漸く建築界の活氣を見るに至りたれば此よりして稍刮目すべきものあらん乎然し猶[illegible]たるを免れまい(未完)

永登浦の死活問題
防水工事決定

永登浦の死活問題として喧傳せられたる防水工事設計の議題は愈二十八日午前十時始興郡廳に於て開會せられたり出席者は主任書記、郡守及び庶務、財務兩主任書記、殷村面長內鮮人面協議員並に內鮮主なる面民等四十餘名京畿道廳より技師一名列席の上右設計案として第一二三四案を議題とし隔意なき論議あり當局第二案たる當面東方の京仁街道鐵道踏切より舊永登浦を包圍せる防水築堤を設計することに略ほ協議決定せり工事費は約二十四萬圓の豫算にて之が財源に就き地主總會に附議し釀金方法を講ずべく尙當局の補助を仰ぐことゝし茲に昨年來の死活問題も目出度解決の緖に就けり

照陽哀し青松寺
故閔元植氏追悼會
朝野の名氏五百名參集
英靈以て瞑するに足る

去月十四日客死せる閔元植氏の爲め近衞文麿公、細川護立侯、德川閑順侯、柳澤保惠伯其他貴衆兩院議員三十餘名發起となり二十八日午後三時より芝愛宕下町青松寺に於て追悼會を擧行せり第一點鉦にて發起者來會者著席第二點鉦にて導師北野元峰禪師入堂金襴の袈裟燃ゆるばかりに衆僧二十名を隨へ來つて經文を誦すれば堂內寂として莊嚴自ら襟を正さしむ次で近衞文麿公發起人總代として悲痛懇篤なる弔文を朗讀す言々句々哀悼の意甚だ切なるものありて會衆徐ろに涙を催ふす時に芝青松寺遊照陽を彩り國士の英靈を弔ふに相應はしきが如し次で東洋佛教會代表高瀨師の弔辭朗讀發起者代表として國勢院總裁小川平吉氏より一場の挨拶ありて燒香に入りたるが原首相代理の燒香に次て近衞文麿公李[illegible]鄭丙朝閔與植齋藤總督水野政務總監寺尾亨氏等朝野諸名士の燒香ありて午後四時散會したるが此の日會衆約五百名近來稀に見る盛大なる追悼會にして當日の主なる來會者並に靈前に花環を供したる者の氏名を擧くれば左の如し

原首相各大臣代理、河合貴族院書記官長、近衞文麿公、柳澤伯、齋藤總督、水野政務總監、河村警保局長、小川國勢院總裁、望月主助、川原茂輔、古島一雄、關直彥、鈴木梅四郎、杉田定一の諸氏

尙は花環寄贈者は齋藤總督發起者總代京城日報社其の他多數なり(東京特電)

間島から遙々陳情に來る
駐兵問題や學校問題で

間島龍井村にては過般來各地內鮮人有志者會合し日本軍撤兵と其の影響並に間島在住內鮮人の最も苦痛とする所にして且外務省並に朝鮮總督府の特別なる施設を請ふべき事項に就き協議する所ありて總督府に對し之が陳情の爲上京委員に日高丙子郞氏外數名の內鮮人を推選せるが委員一行は二十五日同地を出發したる由なれば兩三日中に入城するなるべし委員一行が齎せる陳情事項左の如し(間島)

第一 細民救濟を主とする金融機關設置の件

間島には朝鮮銀行並に間島救濟會等の金融機關あるも兩者共主として大農又は商家を主眼とするものなれば小農小賈は之れが恩惠に浴する事薄き憾みあり故に是等小商人は支那人高利貸等より高利の融通を受け隨つて彼等より奴隸視さるゝを免れず又近來歸順せる朝鮮人は多く無資產階級に屬するを以て此等細民に資金を融通し正業に就かしむる必要あるに依る

第二 過般兵燹に遇ひ不幸燒失したる建築物の改築に對しては若干の補助を與へられき事

第三 各村私立學校の補助並に其復活の件

間島不穩又は財界變動穀價下落等の影響を受け廢止せる私立學校少なからざるを以て相當の補助金を與へ再興せしむる事

第四 各地に普通學校分校を設置するの件

第五 普通學校長に朝鮮人を任用するの件

第六 高等普通學校設置の件

各普通學校各私立學校並に支那人學校を卒業せる朝鮮人多數なるも何れも高等程度の學校に入る能はざる者のみなるを以て是等を收容し間島全般の教育を振興せしむること

第七 慈惠醫院の擴張及び朝鮮人醫師增加の件

間島は既に平穩に歸したれば此の際重要なる各地に醫院を新設し朝鮮人醫師をして診療せしむる事必要なり現在慈惠醫院に於ける朝鮮人醫者少きより不便を感ずること尠少ならず

第八 間島牛に無料血精注射を行ひ自由に朝鮮に到らしむる事

間島には從來牛疫豫防行けれざるを以て各地に同病發生の場合は大損害を受け且對岸即ち朝鮮側に渡住するを得されば飼主及荷主の損失を受くる事大なり故に牛疫血精注射を勵行し其の弊を除く事

第九 間島各地に通信機關設置の件

各地方間の聯絡を完全ならしむる爲め民會をして相互の通信聯絡を媒助せしむる事

第十 咸鏡線及び天圖輕鐵(鍾城郡上三峰より龍井村天寶山局子街方面に通ずる輕鐵)の速成要望の件

兩鐵道の開通は間島の產業界に資する所頗る大なるのみならず交通上最も意義を有するものなれば此の際速成を期せられたき事

第十一 官費を以て日本內地觀察團を組織するの件

第十二 各商埠內に道知事若干名を置く事

第十三 宣傳機關設置の件

鑛業會調査
大體纏まる

朝鮮鑛業會に於ける各部分擔の鑛業振興策調査は二月末日迄に同會本部に報告する豫定に基き既に大部分の報告到著し目下各部々長の手元に取纏め居れり依つて來る三月十二日部會を開き意見の決定を見る筈なりと云ふ

國庫債券賣出
四日より七日迄

五分利國庫債券募集に關する件は二日官報を以て告示の筈なるが申込は郵便局所に於て取扱ひ申込期間四日より同七日迄にて額面百圓に付き九十三圓五十錢なりと

府協議會開期

京城府協議會は多分七八日頃開催し引續き豫算內示會を催すべし

主計高等試驗

朝鮮軍にては三月一日より四日に亘り管下一、二等主計六名に對し高等科試驗中なるが及第者は陸軍經理學校に入校一ケ年間修學す

砲兵監旅程

砲兵監渡邊中將は二日午後七時滿洲方面より來城一泊の上三日朝出發羅南に向ひ來る七八兩日に亘り野砲兵二十五聯隊を視察し十三日再び來城十四、五兩日龍山野砲兵第二十六聯隊を視察し後十六日出發十八、九日に亘り馬山重砲兵大隊を視察の上東上すべしと

車扱貨物保管料
計算方法に注意

朝鮮線に於ける車扱ひ貨物の保管料並に留置料の計算方法に就きては從來取扱者荷主共往々にして其の內容を誤解せる者あり爲めに相互の不便砂からざるより京管局は今回之れが計算方法につき注意を發したるが左の通り保管料並に留置料は貨物の噸數に依らず貨物の容積(一立方尺十斤未滿の物は一立方尺を十斤に換算)に依り計算する物なるに依り一般に注意を要すと

間島動搖す
日本軍撤兵と聞いて
間島特電

間島在住鮮民會にては昨今日本軍隊の撤兵說を聞き俄然恐慌動搖の色あり十八日來春鮮民會に發起し日本軍の駐兵請願に盡力せられ度き旨を申送り各種團體を網羅し駐兵運動をなすべく努力し目下頻りに活動中なり

支那人の瀆獸
現場を押へらる

去二十三日夜八時浦鹽スコウスチカナなる露人の家に一人の支那人入り來り秘藏の牝牛を瀆し居れる現場を巡邏に取押へられ直に瀆獸罪として起訴されたり(敦賀電報)

辭令 (二月二十八日附)

總督府道技師 石塚峻
任總督府技師(六等) 殖產局勤務を命ず

栃木縣技師 高橋浩宗
任總督府技師(四等) 慶尙南道在勤を命ず

總督府技手 小島鐵吾
任總督府道技師(七等) 忠淸北道在勤を命ず

總督府道技師 提本長次
忠淸南道在勤を命ず

新潟縣技師公立實業學校長 草場榮喜
任水原農林專門學校教授(三等)

總督府判事 大橋鐵之助
遞信副事務官 志賀良吉郞
道慈惠醫院醫官 吉野武雄
依願免本官(各通)

人事消息

○川上畢事招宴 一日夜京城新聞通信記者を千代本に招待饗宴せり

▲渡邊彌日子氏(總督府第一課長) 平安南道及黃海道へ出張を命ぜられ二十六日出發

▲村田昇清氏(總督府技師) 新義州及義州へ出張を命ぜられ二十六日出發

▲於保毅氏(總督府技師) 元山及咸興へ出張中二十五日歸任

▲キチヨン氏(ジャパンアドバータイザー記者) 一日夜北行列車にて南大門驛發奉天北京を經て上海方面に向ふべし

▲榛葉孝平氏(土木局釜山出張所長) 一日朝入城浦尾へ

▲森田太郎氏(土木局平壤出張所長) 一日夜入城浦尾へ

▲堀江專一郎氏(法學博士) 廿八日夜入城京城ホテルへ

▲山口工兵監副官佐村工兵少佐 廿八日夜入城朝鮮ホテルに一泊一日朝羅南に向け出發

社告

二十八日夜本紙配達に際し突如停電に會し自然配達遲延の虞域を生じ讀者諸彥の御期待に背き申譯無之候へ共事情全く右の通りに付不惡御諒察被下度候

三月一日

京城日報社 販賣部

仁川府の臺所
理想は立派だが先だつものは金だ
豫算の切り盛りで今以て難澁である

（仁川）大正十年度に於ける仁川府豫算が如何なる姿で現はるゝか經濟界は不況、事業界は多事、理事者の苦心は一通りではあるまいが市民は其の結末に就て氣を揉み乍ら尚當局の手腕を見ようこ頗る興味多く眺めて居る、本春劈頭に於て吉松府尹の聲明した處によるこ曰く月尾島公園の施設、曰く糎峴道路の開鑿、曰く火葬場の移轉、曰く汚物掃除の直營、曰く公設市場問題、曰く何曰く何と相當爲さざるべからざる急施の案件が幾らもある、果して之等の問題が悉く滞りなく片付くものこは思はないが尠くこも此の內ごの位の程度に成就し目論まるゝものであるかは一つに歳入即ち金この相談でなければならぬ處で其の歳入が種々の悲觀材料を傳へられ剩さへ市民一般の聲こして傳はる處では財界不況の今日出來得るだけ新事業を手控へて負擔をより輕減するの方法を執られたいこの消極說であるらしいそれかあらぬか聲明の一つに加はつた月尾島公園施設の如きは十年度は單に公園計畫設計調査に止めて大正十一年度に繰り延べるそして糎峴道路の開鑿は延べ出來ない二年繼續こして十年度から着手し汚物掃除の直營意見は動かないが請負こ直營兩方の比較調査をする事こし火葬場移轉は一層の事に電氣火葬の新式を採用したいこ彼れ是れ研究もトッオイッである一番困る道路の改修は先づ當分見合はせて砂利の撒布で辛棒する公設浴場や公設市場更に住宅問題も出來れば計畫したいが金この相談前年度の二十三萬圓に一割でも增加するこ二十五萬圓は動かぬ事になる要するにまだ數字を並べて大體の計畫を明示する程確乎たるものがないらしい、歳入では取引所稅の新設が仁川府の去年から徵收して居る特別取引所稅の十年度豫定七萬圓に桁の狂ひが來はせぬかと心配されて居るが府當局ではそれが爲めに無くなれる事は決してないこ樂觀して居るそれでも營業稅の約三割減は事實かも知れないが本年からは戶別稅を復活させて約一萬三千圓は得らるこ彼れや是れやに徵る事もなか〳〵苦心されて居る

祈禱祭

（大邱）大邱神社にては來る三月三日東宮殿下御渡歐の途に就かせらる、當日午前十時より一路御平安の奉禱をなすため臨時祈禱祭を執行する筈なり

仁川商議豫算
歳入出一萬六千圓

（仁川）仁川商業會議所は廿五日役員會を開き大正十年度豫算に關し打合を爲し更に廿八日午後一時卅分評議員會を開きて之を附議したが大正十年度に於る同所の豫算 歳入出合計一萬六千二百二十五圓で前年の一萬四千九百十二圓に比するこ一千三百十三圓即ち一割強の增加こなつて居る主こして所費人件費の自然增加其他選擧費等各項に亘つて多少の增加を來して居るに過ぎないが

唯十年度に 於て新に設けられた講演費に四百五十圓を計上せられて居る主こして店員慰安の爲めに特設せられた項目であるが而して需用費に於て多くの節約を見込んで四百餘圓の減少こなつて居るから豫算上に

大した影響 なく彼此相殺の計算こなつて居る、歳入に在つては此の一千三百餘圓の增加は之を一般賦課に俟つのであるが更に本年は府の營業稅に於て取引所稅其他で平均三割の減少を見る豫想であるから從つて會議所賦課金も減少を免れず之が爲め

其賦課率を 改正して以て歳入の增加を計る事こなつて居る即ち從來府營業稅に對する百分の十四を大正十年度に於ては百分の二十に改むるこ云ふのである此の以外には前年度こ著しい變化はない

豆粕運賃差別

（安東縣）內地は目下米價下落の爲め肥料界は相當混亂狀態に入りたる模樣なるも他の肥料に比し豆粕は割安なるを以て相當多數の商談行はれ大連に在ては

昨年十一月 よりの商談にて現物を積み出したるもの一千三百萬枚以上に達する由なるが之に反し安東の輸出貿易は運賃關係の爲め採算不引合の爲め商談捗々しからず去る十一日以降五六十萬枚の取引に過ぎざる由なるが今大連神戸間こ

安東神戸間 の運賃の差額を見れば實に左の如き大差あるを發見すべし

大連神戸間 現在大連神戸間の豆粕運賃は一噸十三四錢の間にあるを以て假りに十四錢こせば一噸四十六斤の故を以て十錢の運賃は六錢四厘四毛に相當し之に稅金、保險、爲替步、金利、船內人夫賃を八錢こ見合計十四錢四厘四毛を計上し得べく安東神戸間

安東航路は 來る四月上旬始めて開航すべき見込みなるが安東縣は鴨綠江口の多獅島は上新島に錨地を要するを以て其の間約二十哩は艀船運送をなさゞるべからず、安東縣より本船までの艀船料四錢こして外に本船乘りの稅金保險、艀船積込

船內人夫を 十一錢こせば十五錢其の上本船運賃神戸安東間を一圓十九錢こ假定するは豆粕一玉の運賃は八錢七厘四毛前記の本船乘りの費用を加へて二十三錢七厘五毛こなり大連より高き事實に九錢三厘の高率こなるを以て安東の豆粕は運賃に於て到底

大連を敵と して戰ふ事が不可能の位置にあり若し之を局線の鐵道即ち朝鮮鐵道により運送するものこせば安東關門間に豆粕一枚に付四十一錢五厘を要し外に金利、爲替步、稅金、貨車積込手數料六厘を見る時は實に四十七錢五厘の高價こなるべく大連關門間の海運賃は

大連神戸間 こ大差なきを以て大連關門間も一圓十四錢四厘四毛こせば實に三十三錢〇六毛の高率こなる譯なれば目下安東の特產物は殆ご商談の見るべきものなく自然鴨綠江の開河を待ち居つゝある模樣なりこ

大田便り

○大田が交通の要衝に在り殊に忠南の都たる事は自他共に認むる所なるに經濟の程度が比較的下位にあるは古き歷史的地位にあらずして京釜本線及湖南線の開通に依り一草原を開拓した結果に外ならずこ存じ候

○此の一草原開けて茲に十有七年たるに過ぎざるも內鮮人合せて約一萬人を算するに至りたるは其發展の程度異數こ云ふべく市民の努力亦思ふに足るべく候

○然り而して此の發展を有意義に將來の大都市を建設せんこするには協同一致の步武に依り其目的の彼岸に達すべく愼思熟慮を要すべき時に於て一風說に惑はされ輕擧妄動を敢てする事は大に戒めざるべからざる事に有之候

○大田白米商組合に內紛起り當業者は盛なる競爭を開始し廉價に供給するこ云ふので需用者は大喜びの體なるが彼等こて無精算に缺損をして迄も之が競爭に打ち勝たざるべからずこ云ふ譯にもあらざれば軈て其原料を安きに求むる爲め劣等品を求めて製品しつゝあり之を知らざる需用者は誠に氣の毒に御座候

○交通に地の利を得たる大田商人は比較的姑息にして此の地の利を應用して他に發展せんこする者少く所謂友喰ひ的の風あるは大田を經濟的方面に發達せしむる上に憾に此の上もなければ緊褌一番發奮心を起す事を希望致し候

水原の緊急問題
三面併合は面民の同しく熱望する處

●水原某有力者談● 水原面の地域は頗る狹隘で城內一圓こ停車場に至る道路の兩側人家を包擁するのみで戶口數は

現在內鮮人 二千二百戶約一萬人に過ぎないが而も鐵道線路を隔てた水原農業模範場其他の附近一帶は日刑面及び安龍面に所屬し水原面この連絡甚だ不便で鼻こ口の間には居住しながら尠からず當惑して居る事情が多い

前記二面に 居住せる內地人は行政自治の併合を熱望して止まない、最も道郡當局に於ても日刑、安龍兩面の一部事情ある地域を水原面に編入する必要を認めて居るが茲に一問題が存してるのは水原面は指定面である所から

市街地稅を 附加する ここで編入された一部面民は之に依つて餘分の稅金を負擔せねばならぬこミである然し該納稅額を劣等級に徵稅すれば現在こ僅少の差額に過ぎない然れば事々に不自由を感じ加ふるに『水原に居住してます』こ言ひつつある

日刑安龍の 一部兩面民が水原の發展を祈りつゝ、伸展せざるを憾む觀あるに於ては併合の緊急に迫り又各自の要望して居る處である、隨つて當局に於て英斷する時は面民の双手を擧げて謳歌することであらう、昨今水原面事務所の新築問題（公會堂改築）の如き面民の

一齊に熱望 してる處なるに係らず之が實現の殆ご不可能なる窮狀にあるは甚だ遺憾に堪へないこ水原某有力者は語る

家屋稅納稅狀況

（大邱）大邱府に於ける本年度の家屋稅調定額は一萬七千二百八十一圓四十七錢にして之れが納稅狀況を見るに全般を通じ約九割の既納なるも中に昨夏の水害復舊工事其他罹災の臨時費こして二千二百四十九圓六十錢を追加したるが右の內一千七百餘圓の納稅ありしも其の他に於て未納者ありて此方面の成績不良なるが故に兩三日內に該未納者に對して督促狀を發すべしこ

平南金融狀況

（平壤）二月末に於る平安南道內各金融組合の貸付金は都市組合三箇所五十四萬圓村落組合二十五箇村百七十一萬圓であり又預金にありては都市組合十三萬六千圓村落組合四十萬圓なり然るに昨年春以來財界の變調に依りて各銀行共に貸出し緊縮をなしたる結果は極度の金融梗塞を招き農商側は勢ひ金融組合に據りて救濟を要望するの狀態こなつた昨春三月末の各組合貸出し金は百七十二萬圓であつたが漸次其貸出しは著しく膨脹を示し本年二月末に於ては實に二百二十五萬圓を算し其差約五十三萬圓は卽ち金融梗塞に對する救濟こなりたるものである

咸興の招魂祭

（咸興）步兵第七十四聯隊にては昨年十月間島並に西伯利方面に派遣部隊中不幸不慮の災に罹り病歿したる寬大尉以下十九名の英靈を弔ふべく廿六日午前十時より同聯隊練兵場に於て盛大なる第一回招魂祭を施行せられたるが正午十二時祭典を終り午後一時より別室に於て來賓の饗宴あり夫れより將校倶樂部、練兵場廣場に於て聯隊側の催しに係る銃劍術試合相撲、烏蘇里摸擬戰筑前琵琶等の餘興あり尚市民側の寄進に係る自轉車競爭內鮮妓手踊劍舞等ありさしも廣き練兵場も來觀人を以て山を築き參拜者無慮二千餘人に及び近來になき賑を呈したり當日祭壇に上れる尊き犧牲者の姓名左の如し

步兵大尉寬竹四郎、步兵少尉鉢村力與、步兵少尉成瀨金吾、步兵伍長山崎節、同伍長堀井源一郎、同上等兵中島正進、同東ケ崎誠、同黑田慶一郎、同高城國太郎、同石崎五郎、同大城啓市、同高橋浪造、同野口朝次郎、同成瀨忠太郎、同井上々江金太郎、同野津竹二郎、同井上定之助、同茂木類太郎、同永瀨福太郎、同田中藤吉

大邱工場現況

（大邱）大邱府內の現在事業中にある工場數は三十一箇所此の坪數一萬四百六十一坪事業資本金六千七百七十七萬二千圓にして其昨年中の從業人員內地人男二百二十二女八十二、朝鮮人男一千百三十五女一千九百二十五支那人男四十一合計男一千三百九十八女二千七總計三千四百五人なるが右事業の製品價額五百八十六萬七千二百七十八圓なりしこ尚ほ右工場にける機關數は二十八萬馬力數七百四十一萬力年、之に要する燃料は石炭五十九萬三噸、煉炭七百七十八噸コークス十萬五千百廿一貫其他四萬二千三百五十一貫なりこ

學校組合會
（釜山學校）

組合會は二十六日午後一時半より府廳樓上會議室に於て開會せられたるが出席議員佐々木、古川、吉岡、田端、原田、吉崎、小林、井上、松本、堀內の十氏にして劈頭古川議員より前年度豫算に計上せる金額一萬八千圓釜山鎭方面小學校敷地買收の件に關し其位地の適否及經過につき質問ありこれに對し管理者こして本田府尹の說明ありて了解を得次いで第一號議案たる九年度歳入出追加豫算及び第二號議案たる組合吏員宿舍料額及其の支給方法に關する件に入り二、三の質問應答を重ね滿場異議なく第三讀會を省略して可決し最後に當日會議の主眼たる第三號棧橋大正十年度豫算（歳入歳出の額共に三十八萬五千七百十一圓）の議に入るや府尹は釜山現下の學校の實狀こ生徒增加の趨勢を述べ進んで豫算に對し大體の說明あり該棧橋に就て三四議員の緊急質問ありて結局田端議員の緊急動議により愼重審議す可き必要ありこなし結局全議員の附託こなり滿場一致可決午後四時過ぎ閉會次會は三月一日午前正九時より開會の事に決定せり（釜山）

營口通信

▲營口靑年會開會式 廿三日夜既報の如く公會堂に於て擧行せられたり七時滿鐵石原重高氏登壇して設立の趣旨を述べて發會の辭に替へ次で藤田氏立ちて成立迄の經過を報告し之より座長を推し高藏富氏を推薦し次で名譽顧問及び會長こして古川在鄉軍人分會長を推擧せしも何れも諾否は後日迄留保する事こなれり、それより來賓の滿洲新報主幹山口醫院長等交々立ちて靑年に關する所あり三島大石橋地方事務所長病氣のため代理こして植木剛氏の挨拶あり最後に藤田氏閉會の辭を述べて終了せり此日靑年以外多くの後援者來會し百餘名の出席ありて頗る盛會なりき

▲保育園兒募集 營口保育會幼兒園にては來る四月一日入場すべき保育幼兒三十名を募集しつゝあり

▲花代酒代値下げ 當地藝妓の花代は從來一時間二圓なりしが各地に比して餘りに高きを以て組合に於て二割減一圓六十錢に値下げし同時に酒も一本三十五錢に値下げせり

▲營口署長 新任營口警務署長末光源藏氏は廿四日撫順より來任

▲營口商議役員會 營口商業會議所は廿二日午後六時より事務所に於て役員會を開き左の件に付討議せり（一）大正十年度豫算案（二）大正九年度會計報告案（三）財產報告案（四）事務報告案（五）補缺議員の件（六）總會開催の件

▲錦州日本人の活動 錦州在留日本人會は去る廿一日會長石光眞臣氏方に於て評議員會を開き左の件を決議し五時散會（一）休校中の小學校を來る四月一日より開校するに付教師招聘の準備等のため會長を領事館へ出頭せしむる事（二）在留日本人會規則を領事館へ提出し公認を得る事（三）支那人間に疫病流行の兆あるを以て豫防施行に付費用支出の件（四）赤十字社救護所醫員派遣方懇申の件

學校組合會

鎭南浦學校組合にては二十五日午後一時より府廳樓上に於て大正十年度豫算並に同年度追加豫算に就き組合會を開きたるが原案通り可決したりこ（鎭南浦）

△歳入金六萬七千百五十三圓
△歳出金六萬六千八百一圓經常部金九百二十二圓臨時部合計金六萬七千七百五十二圓

鎭南浦米況

日の出粗一貫匁卅九錢、毛租粳卅七錢中租同卅六錢、白米廿四圓五十錢、毛租玄米十九圓五十錢安岳大豆十圓卅錢、小麥三等合格品十三圓八十錢未檢查品十二圓八十錢を唱へ小麥は氣配稍上向き其他は持合ひ出廻りは小麥一日五六百俵ある外廻著極めて少く內地相場の不安こ金融關係にて荷動きは不振を免れず（二十七日）

水原に靑年會

水原に於ける東本願寺、日蓮宗、曹洞宗、淨土宗、高野山の各佛教界は內鮮人の融和を目的こし佛教靑年會を組織すべく目下奔走中なるが來る三月五日創立委員會を開催すべしこ

評議員會

仁川商業會議所は二十八日午後一時三十分評議員會を召集し大正十年度會議所豫算故河添三次氏功勞表彰常務委員補缺選擧等の諸案に就き附議せり（仁川）

平壤米況

精白米二十二圓五十錢玄米（毛租）十九圓小麥十二圓五十錢大豆九圓七十錢小豆十二圓粟十一圓五十錢見當なり而して解氷後は例年に比し出廻り薄く糀一日五百石麥類其他雜穀四百石內外廻著あるも荷捌捗々しからず（二十七日）

豹の被害

昨年中慶北道に於ける豹の被害は人に於て死者廿五傷者十一畜類に於て死廿四傷三を示せり（大邱）

屑屋の籠

原史時代の日本（四）
隈汀生

本邦先住の蠻人が、冬は穴居し夏は巢棲し、一般に石器を使用して、水に魚貝を漁り、陸に鳥獸を獵し、九州、四國、本島及び北海道に繁殖せるに當りて、西方亞細亞、卽ち人類發生の起原地なるユウフラト、チグリス兩河の沿岸地方にては、人類既に發達して社會生活を營み、原人の域を距るこゝ頗る遠くなッて居た。彼等の中の一集團は、漸次に東に動き、ウラル、アルタイ地方に發展し、尚ほ東へ〳〵こ進みて、算へられざる世代を累ねて、漸く蒙古に出で、更に滿洲より朝鮮を經て、遂に極東日出づる我が日本群島に渡ッて來た。彼等は朝鮮の東に向へる港灣、卽ち今の江原道の江陵、慶尚北道の迎日灣、或は尚ほ北方の海口より、刳舟、創舟、桴舟、皮張舟の纜を解いて、滄海洋々たる日本海を橫斷せんこし、先づ東方に見ゆる鬱陵島或は隱岐に向ひ、一路直ちに南を指て、裏日本（日本海に臨める地方）に上陸した。彼等が先づ其の足跡を印したのは、出雲沿岸、殊に島根半島であらう。或はまた伯耆、因幡、但馬、丹後の海岸に著いたであらう。彼等は此の邊一帶の平地を本據こして、こゝに定住の礎を据ゑ、俗に所謂出雲民族こなッた。彼等は人種學者の所謂南ツングース族である。彼等は是より漸次に其の勢力範圍を擴張し、筑紫洲（九州）にも、伊豫二名洲（四國）にも侵入し、瀨戶內海より大阪灣に入りたるものは、大和川を溯りて、大和地方に發展し、此處を本據こして太古既に政治上の權力の中心地たらしむるに至ッた。彼等は元來朝鮮を經由して渡來した民族であるから、朝鮮を見るこゝ同國の如く、其の往來も亦頗る頻繁であッた。素戔嗚尊が妣の國こ稱して新羅に赴き給へるが如きも、決して偶然ではない。尊は御子五十猛命を隨へて新羅に渡られ、曾尸茂梨に居給うたこゝは、歷史上顯著なる事實である。曾尸茂梨は今の江原道春川府の牛頭山であるさうだ。鮮語に牛を曾尸こいふからの推定であるが、京都の八阪神社を始め、各地の祇園は、此の素戔嗚尊を祭るものであるが、昔は皆牛頭天王こ稱へて居た。尊は後轉じて熊成峯に居給うた。熊成は今の忠淸南道の公州で、公州は初め熊川こ稱へたさうだ。其の後、尊は、朝鮮が心に叶はぬこて、舟を作りて東に渡り、再び出雲に還り給うた。尊は何の苦もなく內地こ朝鮮この間を往復せられたのである。建國祖神の一族が、波濤を見るこゝ坦途の如く、渺たる一葉の扁舟を以て、八重の潮路を越ゑられたる其の冒險勇往の氣象は、實に海國日本の生命である。我等は海を愛し、海の事を考へ、海を以て吾が家こなし、平和的に國際競爭の優勝者こなりて、我等の生活を有意義に向上せしめねばならぬ。（二月十九日夜稿）

地方集會

▲入江領事招宴 安東領事入江正太郎氏は二十八日午後六時より在安東新聞記者團を官邸に招待して盛宴を張りたり（安東縣）

地方人事

▲白神壽吉氏 新任平壤高等女學校白神壽吉氏は三月三日頃着任出發赴任すべしこ（平壤）

▲武田徹氏 嶽に上流通化管內に出張中なりし日本赤十字社安東委員部主任武田徹氏は二十七日午後四時五十分着列車にて撫順經由歸任したり（安東縣）

▲藤平泰一氏 滿洲商業銀行專務取締役藤平泰一氏は嚴父不幸の報に接し急遽鄕里富山縣高岡町に歸省したるが最近の消息によれば二日鄕里發東京に立寄り式村茂氏こ事務の打合せを了し來る八日頃歸安すべしこ（安東縣）

平壤醫師案內（イロハ順）

小林齒科醫院 院主 小林陸 本町西鮮日報跡 電話一七二番

中川醫院 院主 中村幸藏 平壤泉町 電話架設中

石川醫院 內科 小兒科 院主 石川大祐 平壤壽町 電話六六三番

稻葉醫院 院主 稻葉善之助 平壤本町 電話七〇九番

橋都醫院 院長 正六位勳五等 橋都芳樹 平壤幸町 電話三五五番

平壤醫院 院主 槇吉治 平壤府□ 電話二二番

藤本醫院 產科 婦人科 內科 X光線科 小兒科 花柳病科 チアテルミー科 平壤大和町 電話一五三番

好生堂醫院 內科 產科 婦人科 小兒科 肺病 花柳病科 平壤壽町（電話一四六番） 院長 金子重寬 產婆 湖留ゆわ

陶器、金物、漆器 荒物類卸小賣 平壤南門町 秋鹿陶器店（電話一貳番） 振替京城四六四二番

電氣機械器具 並に電氣工事請負 平壤府旭町二十七番地 平壤工電社 恒成錄郎

各種時計貴金屬 寶石並に指輪類直輸入 平壤大和町一三番地 藤田時計商會 電話長八三七番 振替京城四〇八〇番 新義州常盤町 藤田時計商會支店

圖書・雜誌 學校用品文房具 平壤名產 諸印刷 平壤南門通 脇阪文鮮堂 電話二四番 八二六番

服地各種 並に既成洋服及び ピントオーミー種々 平壤旭町 丁子屋洋服部 電話七二番

寫眞機械器具其他附屬品 上田寫眞機店出張店 平壤本町（電話一貳一番）

价川輕便鐵道時刻表

北行

本線接續列車及安州着時刻	新安州發	安州着	安州發	北松里着	北松里發	龍興里着	龍興里發	豐興里着	豐興里發	价川着	价川發	栗隅里着	栗隅里發	雲龍里着	雲龍里發	泉洞着
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

南行

本線接續列車及新安州發時刻	泉洞發	雲龍里着	雲龍里發	栗隅里着	栗隅里發	价川着	价川發	豐興里着	豐興里發	龍興里着	龍興里發	北松里着	北松里發	安州着	安州發	新安州着
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

价川輕便鐵道

營業種目 當會社ノ製品ノ外各國產名菓特約販賣 製菓原料 砂糖 麥粉 水飴 澱粉 寒天 其他附屬原料一切
和洋製菓及原料販賣
平壤製菓株式會社 電略ヘセ 電話六四二番 振替京城八三〇七番
當社特約店 市內南門町 秋鹿商店 同 本町 神頭大正堂

燃料！ 貯炭豐富に付御用命願上候 結氷の御用意は
一官製煉炭 ピッチ入（二ツ穴） 粘土入（三ツ穴）
一岐陽煉炭 ピッチ入卵形（一手販賣）
一長水院無煙粉炭 開城以北一手販賣
一岐陽無煙粉炭
平壤本町 朝鮮商工株式會社（電話長五〇一・四〇四一）

歐米雜貨 洋酒 洋莨 食料器 陸軍及諸官衙御用達 平壤大和町 盛昌洋行 電話三〇四番 振替京城一五一四

酒 洋食料品 食器具 煙草類 龜屋支店 平壤大和町 電話一六四番

日本郵船仁川出帆

共同汽船仁川出帆

尼崎汽船仁川出帆 ▲群山、木浦、下關、神戶、大阪 一心丸 神代丸 大有丸 印船客御取扱所 仁川海岸町 高杉回漕部

互光商會汽船出帆 釜山發 元山發

朝鮮郵船定期 朝鮮郵船株式會社

大阪商船出帆 仁川出帆

レスリング大家來朝　米國に於るレスリングの大家サンテル、ウエバーの兩君は廿六日横濱入港のコレヤ丸で來朝した三月上旬我柔道大家と試合する由＝寫眞は横濱に上陸した兩君＝

全く平穩無事だ
民心の落着いたことを實際に證明してる
京畿道警察部長　千葉了氏談

三月一日は斷續せる微雨の中に明けたが京城府内は至極靜穩で各學校は全く平常の通り勉學を續け各工場亦何の不穩な模樣もなく**鮮人街一帶**は平穩無事である。京畿道警察部でも昨年と變つて大した警戒もしない。らしく獨立紀念日ナンテ事は全く忘られてしまつた觀がある。千葉道警察部長は語る『時勢を了解し自覺して來た結果輕擧盲動は全く跡を絶つてしまつた今日は三月一日であるが御覧の通り至極平靜で却て手持無沙汰で數日前**府内各學校**に休校の不穩文書を配布せんとしたものがあつたが犯罪者も逮捕したし不穩文書も全部押收してしまつた之が唯一の出來事です、學生青年の一般は卒業試驗を前に控へてゐるので徒らに輕擧盲動の結果一身を誤つが如き結果に陷るのは非常な損失である、獨立なんぞより先づ**實力を養ふ**のが第一だと云ふ趨勢が青年の全部に流れてゐるので本日の公私立學校全部共に全く不穩の模樣はない商賈も閉店運動の脅迫も受けないし本日も鍾路一圓に異狀はない要するに一般の自覺が不逞徒の煽動使嗾の暇を與へないので民心はグツと落ち着いたのは本日の事實が證明してゐます**警察として**も特別な警戒もしませんが、ザと云ふ時の準備だけは出來てゐますが正宗の抜きやうがありません

躍起運動開始
眼の不自由な體で
盲目の按摩が眼明の按摩に仕事を壟斷せられるからと
議會に請願

六萬餘名の盲人の按摩が眼の明いてゐる按摩に蠶食されて此の儘捨て置けば早晩**盲人按摩**は喰へなくなると云ふので『按摩術を盲人の專業とし盲啞敎育令を發布し、按摩術營業取締規則の改正前按摩鑑札の下附を受し者は改正從もマツサージ營業の既得權を得度い』と云ふ請願を貴衆兩院に提出した、盲人が按摩專業の問題を出すのは明治卅五年以來の事ださうで**其の理由**は按摩業の半數以上は眼明きで其れに競爭されると此度盲人按摩は職を失つて了ふ例へば宿屋では盲人たる女中等の手數が多いから排斥さるる有樣で故坂垣伯は社會政策上當然のことだと賛成し同卅八年初めて議案として議場に現れ年を追うて提出してゐるが衆議院は通過して貴族院でいつも握り潰されるので**盲人連は**喰ふや喰はずの境に落ちて來たから今議會にはどうしても通過させたいと眼の不自由な身體で各方面に運動を試みてゐる、委員の某盲人は語る『今まで眼明きで按摩營業をしてゐる既得權は侵害しないから是から眼明きの弟子を取らぬ事にしたいのだ、貴族院議員の三宅修博士が反對で俺の眼の黒い内は通過せぬと言ひ張り**眼明按摩**には金持が澤山あるから盲人の内でも引つ張込まれて盲人專業反對を稱へる者もあるので却々請願が通らぬが現在の狀態だと盲人按摩は年々職を奪はれる許りだ』と(東京)

不逞團の手先
富豪を强請る

詐欺政治犯罪處罰令違反並に銃砲火藥類取締法違反事件ば…の困難な處から富豪連を脅迫し…使はれてゐたので運動資金調達…政府財務部名義愛國資金納入通…つ乗律は六連…短銃と大韓臨時假…知書領收書類を懷中して…

七圓强奪して
懲役四ケ月

忠北永同郡龍化面李變宰(三二)は昨年九月廿九日居村李年鎬方に押し掛け自分は上海假政府の派遣員であるが軍資金を出せと迫り而應ぜなかつたら平北方面で實行してゐる樣に放火殺傷の害惡を與へると脅喝して現金七圓を捲上げたので公州法院淸州支廳で懲役四月の判決を受けたが被告は旅費を貰ひ受けたので決して脅迫したのでは無いと主張して該判決に不服を唱へ一日京城覆審法院に控訴した

浮浪の徒
著しく減少

去る廿四日から廿八日迄五日間京畿管内全般に亘つて一齊に浮浪者不逞者狩を行つた所うして警務當局が時期を得る毎に浮浪者狩を實行してゐるので今日では殆ど減少してゐる、浮浪者狩の結果を聞くと同行取調一二六檢束一六、拘留一三、科料一、放還九五、留置一と云ふ數字を示してゐる特に近來警察へ不穩文書其他を送付して來り不逞計畫を密告して來りするものがあるのは確かに一般鮮民の自覺の結果である從つて不逞思想を抱くものも蠢動の餘地もあるまい

婚姻解約の損害要求

抱川郡蘇屹面の平城こと云ふ男は同郡陰縣面の金奉奎と云ふ男を相手取つて婚姻不履行に依る損害賠償金二百二十圓八十五錢の請求訴訟を一日京城地方法院民事部に提起した其の理由書に依ると昨年十月八日被告の長女と原告の長男との婚約が成立したが其後被告に於ては娘を他の男と夫婦約束をなさしめ韓百天なる者を通じて解約を申込んで來た、然し原告方では今になつて解約は以ての外と再三履行を要求したが遂に不調に終つたから彌々婚姻の爲準備した物品の損害金を請求すると云ふのである

婦人と家庭

地方の女子と美術
朝鮮其他新開地からは西洋畫の希望者が多い
女子美術學校敎務監督　片山喜十郎氏談

美術家の産出は二大都市に限られて居るものとは見られぬ勿論美術は如何に天才的のものなればとて研鑽練磨せざれば大成ずるものでなく又邊陬の地に孤獨で工夫を積めばとて**創造的製作**が出來るかねばならず學校に入りて學ばねばならず相應技術に於て進境を見た曉には世間に發表して認めらるゝ事を要求する斯くなれば勢ひ適當の師匠の居住する塲所學校の設立せられ居る土地質り出すのに好都合の塲所等と言ふ樣に美術家と言ふものと土地との間に歴史的に自然的關係が付くやうにもなるのであはせぬかと思はれる女子で**美術を修業**せんとする者は日本全國唯一の我女子美術學校の門を一度は是非叩くので他に個人的に師に就きて研究する者は極めて少數である其女子美術學校も創立以來廿有餘年此間に於ける日本畫科、西洋畫科の卒業生は四百名を出で現今在學せるものは是又兩科併せて二百名内外此内譯日本畫百六十人西洋畫五十人大體三と一との比例で茲數年間連續して來て居る年度によりて**多少の差違**を生ずる事は言ふ迄もないがさて是等學生の出身地が全國如何なる風に分布されて居るかを見るに矢張り學校所在地の東京が最も多數を占め他は殆ど全國各府縣に亘つては居るが府縣より十名以上の美術女學生の出たのは先づ今日迄にはない其内にも稍多數の部類に入るべきは九州にては長崎、四國にては德島、香川、中國にては岡山、山口、島根、取で次ぎは京都、和歌山大阪、愛知、三重、靜岡、富山、千葉、茨城、福岡、秋田等であるが**西洋畫の方**には比較的北海道、朝鮮、青島等の地方所謂新開地に移住せる人の子女に多くありはせぬかと思はるのも夫れ等の人の氣風に多少關係の特殊なるもの、存在を語るにあらざるかとも考へられる其の他は大抵其地方に先進女子美術出身者ありて紹介し來るか或は其地方の高等女學校の美術敎員に有識の士があつて指導勸獎せられたる結果の發奮者等に限られて居るやである

第十一回婦人見學團

日時　三月五日(土曜日雨天順延)
場所　龍山鐵道工場、龍山總督府印刷所
集合　當日午前十時迄に龍山驛前廣場
申込　往復ハガキにて四日正午迄に申込あり度し

主催　京城日報社

○青年會語學校學生募集　太平通一丁目京城基督青年會語學校では新たにダブリュ、シクール氏エム、シスタクー嬢イ、チーブイツト嬢を招聘し專ら實用英語を敎授すべく特に三月から初等科ＤＡＢＣを開始し四月より敎授すること、なつたそして四月から開始する由詳細は直接同事務所へ照會すればいゝ

民間療法　火傷に絲瓜水

沸騰した湯で火傷した時には絲瓜の莖から採つた水を軟かい鳥の羽根で塗りつけますそして乾けば塗りしてゐる間に泣き出したい程の痛さも次第に止み皮膚の爛れも整つて痕なりません

生鰊の料理法
元山水産試食會獻立

鰊のミルクソース

材料＝生鰊四乃至五尾、食鹽及水適宜、パセリー適宜

料理法＝鰊を三枚に卸し骨を去り食鹽を振り掛け肉の締りたる頃を見計らひ水で洗つて置くそして別に薄い鹽水を沸かし鰊を入れサツト煮立て溫き内に皿へ盛り下のソースを掛けパセリーをあしらつて出す

ソース製法＝牛乳一合を鍋に入れ中火にかけよく沸騰さしめ麥粉二匁を加へ直に掻き廻し食鹽さ胡椒を加へ味の加減を見て十分位煮込み鍋を下し二つ折にした布巾で漉し鷄卵を細かく刻んで振りかけて輕く混ぜる

職業婦人を養成
四月から愛國婦人會で
先づ最初は三四十名

…に兒童健康診斷所や婦人相談所を設ける目論見を立て積極的に社會事業に働く事となつた愛國婦人會では這度更に一般家庭の兒童改良服を宣傳する一方中流階級以下の婦人の**生活難**を救ふ目的で一定の婦人講習生を募集し無料でミシン裁縫術を敎授する講習所を本部内に設立する成案を立て、來る三月十日開催さる、理事會評議員會の議決を經て直に準備に取懸かるさうである其の組織、講習生の募集人員資格等は目下研究中で未だ具體的に定まつて居ないが聞く所に依ると開始の曉には最初三四十名位の**生徒を**募集して漸次增員する豫定で、開所の時期は四月初旬、講師は主として和洋裁縫女學校洋服部主任吉田小豐及永らく米國でミシン裁縫の研究をした市川の兩女史が擔當することゝなる模樣である、講習の內容としては所內に數十臺のミシン機を備へ付け兩女史指導の下に改良服襯衣エプロン等を作り、諸官省軍隊及病院等の**註文を**引受け之に依つて得た利益は講習生に分配して仕立方縫方を修得すると同時に內職の一端ともし猶職業の紹介もすることであると(東京)

流行
スカーフと洋傘
洋傘はレースの二重張　スカーフはジヤウセツト

大膽に於て生地は賤くなつたが工賃は二割以上も高いと云ふ現象の爲に、吳服其他加工品の總てが、殆ほとは低下しない市況の中に、兎も角も**春の流行**は生み出されて溫い春風を避けるとは招いて輕く風情を擔肩の上に止めるスカーフ、夫れの新しい好みには美しいシヤウセツトがある、レース應用の縞子の羽二重がある、紗ニノンがある、何れも佛蘭西模倣の纖細な日本の新織物である、色の好みは藍系統の濃淡淡茂黄、淡紅藍鼠、藤色、白のジヤウセツトに書友禪、レースの切角め、洋風刺繡等、白が總色中の**三分の一**を締て居る、價は少し捲き引かれて來た價は昨年より三割安く、ジヤウセツト七圓より十四五圓レース應用十二三圓絹レース三十五圓十圓前後が最も多く出る見込みだと云ふ、洋傘は廿インチから廿一吋で、張方は昨年より少しく淺くなり、骨は銀骨(アルミニユーム)に銀メツキしたもの、銀もあれど實用向きならず)で**レース應用**の二重張が多い、春先三四月の交のものは黑レースにて漸次季候と共に白レースに移つて行かうとして居る傘の布地は琥珀は飽きられて雨天用は別として重に羽二重縞縮緬子羽二重等レース張りの花模樣を透かしたもの、外には刺繡したものインボロイドしたもの色合は總て淡く華美好みなのは言ふまでもない要するにコウモリとスカーフと**手提袋と**の好みを一致させやうと云ふのが今春流行のヒントらしい價は二割乃至三割方安く、十四五圓から廿圓前後に需用が最も多からう

天道敎の移轉

鎭で新築中であつた天道敎中央總務部は過般竣功したので廿八日松峴洞總務部から慶雲洞に移轉した

女の醉拂ひ
電車で傷く

廿八日午後八時十分龍山行電車第八十二號が南大門通五丁目地先に差懸るやあられもない女風に醉拂つた四十格好の婦人が醉步怪しく歩んで來たがアツと思ふ間に電車に觸れ救助網にかゝり後頭部に裂傷を負ひ滅茶々々にしたので警察官出張し負傷者はセフランス病院に收容したるが治療迄には約一週間を要すべしと云ふ此女醉拂は旭町二の六〇高橋榮吉の妻モト(四五)なりと

京城　本町　ちぬや

●伊●勢●崎●銘●仙●　上等品
一小紋(男子向き又は女四十歳以上)
一反特價金十三圓八十錢均一
一立縞(男子向き又は女四十歳以上)
一反特價金九圓五十錢均一
●新●撰●甲●斐●絹●　上等品
一羽裏(男女向きとも柄は縞縮格子)
一枚一丈三尺五寸特價金五圓八十錢均一
一金巾(男子向き花色黑八袖口付き)
一反特價金二圓五十錢均一

仁川の祈願祭
東宮殿下

御渡歐御外遊に付御海陸御安全を祈る爲仁川神社に於ては三日午前十一時祈願祭を執行する筈

電車で怪我

廿八日午後八時頃東大門行電車八三號が南大門通五の一九先を進行中旭町二の六〇高橋かど(四五)が該電車の救助網に觸れ後頭部に治療一週間を要する負傷をしたので直ちにセブランス病院に伴れ込み手當を受けしめた

行きたい所
南大門小學校三年　矢鍋けい子

私はりゆうぐうじやうにいつたゆめを見ました。朝起て見ましたら、龍宮じやうではありませんでした私は龍宮じやうのお話をきくたんびに、龍宮じやうに行きたくなります。どんなにきれいでどんなに大きい御殿でせうかそしてきれいなお姬樣がおいでになることでせう。私はゆめで見たよりきれいでせうと思ひます。私はうらしま太郎のやうに、かめにのつて行きたいのです。なつはどんなにすゞしいことでせう。私は一度でいいから行きたいのです。

悲しき思出
鍾路小、高等科一年　磯田キクエ

考へれば去年の八月九日で有りました。私と妹の二人は夏休みを樂く過ごさうと思つて、八月五日の午後一時二十分の汽車で、京釜線の鳥致院に行きました。丁度向ふに著いたのは午後七時でした。叔母樣はわざ〳〵驛迄迎へに來て下さいました。それから樂い日をまる三日過しました。九日の朝でした。突然京城の母上樣から內地の祖父樣が亡くなられたから直に歸しなさいとの事で有りました。私は見るより早く先たつものは淚で有りました。直に仕度をして、禮もそこ〳〵にして汽車に乘りました。汽車の中で、靜かに考へて見ますと、腦裏に浮ぶものは祖父樣の御事ばかりでした。あゝ祖父樣は何故に今一週間永く生きてゐて下さらなかつたのでせう。直に內地にお歸へりになつたお母樣も、遂に葬式も見る事が出來なかつたさうです。人生は解らぬものですね。あれ程丈夫であつた祖父樣は一夜の中に最早此の世の人では御座いませんでした

自ら求めて泥水へ

中野の妻アキノが姉に當る處より…を振り廻し居たるを姉アキノが發見し二十七日龍山署に說諭…り昨年末京城に來り姉アキノが…

○市內の小火　廿七日午後十一時…

連絡船上陸客

(六名)…松村…二百廿六名…

演藝案内

黃金町　黃金館　電一六三七
△當る二月二十四日より四大寫眞上塲　△瑞西の首府ベルン市賞發　△滑稽ベツチーの大冒險　△新派悲劇 惡魔の城 全四卷　△舊劇 お貞新吉 夫婦菊 全四卷

特別興行　曲馬團の秘密　全五卷　**月夜の嵐**　全五卷

大流行の出雲名物　安來節一行　天下一品　鰌すくひ
萬歲劍舞落語其他諸藝廿餘名の大一座
◎愈々三月三日ヨリ開演
浪花館

喜樂館　本町一丁目　電話九七番　館收
○米國パラマウント會社傑作 冒險喜劇 英國打球競技會の實況　△日活向島撮影所新作品 純映畫劇 山の老校長 全五卷
◎ルスの冒險　全廿一卷の內　第六回十一篇十二篇

浪花座　本町三丁目電車終點　電話三三八番
新歸朝者松旭齋天一一座　大魔術　新舊喜歌劇奇術應用　不思議劇　二十六日初日開演每日午後五時開幕

大正館　櫻井町　電話八七三
○當る二月廿六日より引續き大提供　○實寫『米國有防の實況』長尺　○喜劇『シヤツの告白』全二卷　○新派悲劇『殘る月』全六卷　○第六回『呪の家』全四卷
小笠原隼人 新劇 全六卷

浪花館　明治町　電話二六〇番
▲當る三月三日より開演　安來節　遠藤お直一行來る

三月一日ヨリ發賣

春の既成服

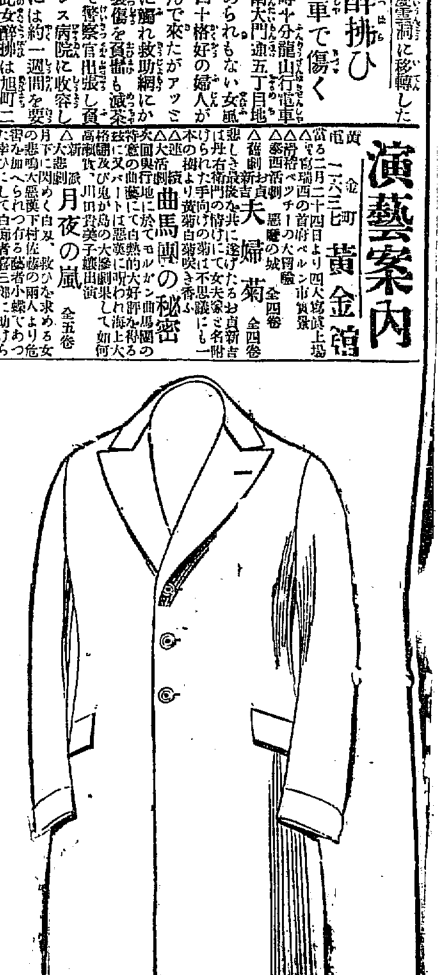
地合と直段

●折衿脊廣三揃
黑セルと紺セル　四十九圓
不變色保證付　五十五圓
　六十圓
霜降セルと　五十四圓
ウスラシヤ　五十圓
ボームスパン　六十圓

●クレバネツトオバー
無地のクレバと　三十五圓
霜降クレバ　四十五圓
　五十五圓

●春オバー
霜降セルと　四十圓
色セル　四十五圓
　五十圓

●春トンビ(チリヨゲ)
霜降セルと　四十圓
色セル　四十五圓
　五十圓



丁子屋の既成服は不思議によく適合致します
ヤレ注文ヤレ假縫と煩雜な手數と時間を費す時代は過ぎました
洋服は日常の着物です努めて經濟的に考なければなりませぬ
地質の經濟時間の經濟勞力の經濟に依り斯く安價に出來ます

京城南大門通二丁目
丁子屋洋服店
レデイメードストア
オヒヤカシ歡迎!!!

[illegible]闡明して殖産銀行[illegible]有罪として京城地方法院の公判に[illegible]八月[illegible]裏面で五千圓以上の寄附に記して弘燮を誘ひ出し前記でるた申榮撰明等こ共に短銃で所有者であつたが僞を知つてゐる
（一）許栗律（三）及び府內[illegible]井町一の[illegible]殺された、彼等は何れも上海附方を申入れたが應ぜなかつた場所に來るや栗律に合圖をして脅迫して設資金調達命に二萬圓乍ら之れ等鮮人に高値に賣買し
四中島保之丞（五）等に係る强盜假政府と稱する不逞團の手先にので同九日朝一同謀し合せて先行方を晦まし、栗律は之を青年寄附を記載せしめ剩つさへ誘金たのである

中の鄕某平町三二七川鍋事造方同居洋服工金聖範（二三）と云ひ同午後四時頃同家より其筋に連行された

東京驛ホテル第十四號室で志士の血を流した犯人

長崎水上署の手に捕はる

犯人は果して朝鮮人であつた　內地人を妻とする男であつた

閔元植氏殺害犯人に關する一切の事項は事件突發と同時に其筋より記事掲載を差止められて居たが一日正午漸く解禁の通告に接した。事件の經緯は斯うである。

去月十六日午前九時卅分東京驛ホテル第十四號室に於て閔元植氏を刺殺したる犯人黃海道生れ苦學生と稱する梁槿煥（二八）にして去る廿四日長崎港より八幡丸にて上海に渡航せんとする所を長崎水上署に於て探知し同船內に於て逮捕し嚴重取調の結果眞犯人なること判明せり（下關發電）

內地人を妻とした怪鮮人！

兇行の其日……彼は姿を晦ました

鮮人參政權運動の爲め東上、東京驛ホテル第十四號室に投宿中であつた閔元植氏が、去る十六日午前九時半、

何者の手にか暗殺された

事件は世人を驚倒せしめたが、其犯人は巧に其場から逃走し少からず其筋を惱ました、併し乍ら犯人は大抵朝鮮人であらうこと見當をつけて、其筋では大活動を開始した結果今回その犯人の正體を突き止め得た此の怪鮮人こそは朝鮮黃海道延白郡銀川面字東村生れで牛込早稻田鶴巻町六二に居住する梁槿煥（二八）と云ひ彼は大正四年八月上京し府下田端九〇石川倉之進方に同居し日本大學政治經濟科に入學した

然るに朝鮮の實家から

思ふやうに學費を送つて

來ぬので本鄕西方町馬淵金藏方に轉居して新聞配達をして居る中朝鮮の或運動に參加し三年前栃木縣下都賀郡小野寺村字三谷生れ勝子（二三）を內縁の妻として二人の間に定子（四つ）要子（二つ）を儲け昨年九月十三日現在の處に轉じた彼は石井勝三郎と云ふ別名あり天道敎の信者で日本語に熟達してゐて晝は支那蕎麥又は人蔘を賣り夜は腕車を曳いて生活し二階には朝鮮人蔘賣り李般宗（二五）並に神田正則英語學校生徒申聲鉉（二六）が同居し常に或る運動の畫策をやつてゐた形跡あり去る十五日は何時も歸宅する頃の十時に至るも歸らず十二時を過ぎても歸らぬので

妻の勝子は子供を抱へて

就寢し翌朝眼を覺ますと何時の間にか梁が歸つて寢たのを知つた時勝子は『何處へ行つたか』こいろ〳〵尋ねたが梁は何とも云はず何事か深く考へてゐた翌廿六日彼は朝七時頃起床し飯を食ふとそわ〳〵して家を出たが午後五時頃腕車で自宅に乘付け三越で買つて來たこ一輪のダリヤの造花を子供に與へ又下駄は穿いた時の物と違つて板草履を買つて穿いてゐた而して頗る落ちつかぬ擧動で一時間程押入の中を調べた後夕食に酒を呷り醉で二階に上り前記李般宗が脫いで行つた袷を下に紡績の綿入を重ね新銘仙絣の羽織を著し黑の金紗の兵兒帯に袴を穿き黑中折帽を被つて妻女勝子に對し『一寸友人の家へ行つて股引を返して來る』こて車夫用の紺股引を新聞紙に包んだのを抱へ

家を出た儘行方を晦ました

又彼の被つてゐた帽子も履物も明かこなつた、同居せる李般宗は其の前日人蔘精を荷箱に入れ『〇〇へ商ひに行つて來く』こて家を出で其儘何等の消息なく申聲鉉は平素の如く正則英語學校に通つて居たが十八日に至り數名の人物同家に出張し階上階下を通じ隈なく捜索し手紙其他書類行李等を携へて引揚げ警視廳は直に〇〇府警察部に急電を發し一方自動車で正則英語學校に出張し申聲鉉を同乘せしめて本廳に引致し又去十七日午後一時淺草公園某所で秘密會合した義兄團（朝鮮人の人蔘賣商團車夫の團體）卅四名に就いても念入りに內偵中なると共に市內各署へ人相書を廻し目下全力を擧げて梁の行方を追跡した

梁槿煥の妻を慰めに來た一鮮人

直ちに其筋へ連行

早稻田鶴巻町なる梁槿煥の家は古い二階建の西軒長屋で左から二軒目である階上階下共に六疊一間宛で表には舊式の角街燈が出て居り硝子に『朝鮮物産商行』と記してある、壁も障子も破れた階下には早稻田署の刑事二名が警戒し內縁の妻

勝子は『梁が行方を晦ました許りに皆さんに心配をかけて濟みませんアノ事のあつた前日十五日夜は何時頃歸つたか判らぬ程遲く歸り十六日夕刻歸ると御飯を戴いて外出した儘未だに……』とおど〳〵してゐる處へ年齢廿一二歳の男が入つて來て『僕は梁さんの友人ですあなたにいろ〳〵話し度い事があつて』と上り込み『此の事に何も心配する事はありませんよ』と男はいろ〳〵妻女を慰めたが此男は本所

犯人梁槿煥が住んで居る早稲田鶴巻町の家

別れの象徵一輪の花

犯人の索線となつて警戒網張らる

警視廳にては閔氏と犯人との對話を閔氏が記したるもの等より犯人は（此間電文不明）を會長とし居る同友會關係の者なりと推測し直に其の方面の鮮人數十名を檢擧し取調べ中一刑事が兇行六日後の二十日眞犯人梁槿煥が十六日正午頃平素になく人力車にて

蒼遑として立戻りたる事實と其の際一輪の造花を携へ居たる所より既報の如く鮮人間に或企が成功し其家族に別れを告ぐる際は一輪の花を以て是を象徵することを聞き込み急遽早稻田鶴巻町の梁方へ逮捕に向ひたるが同人は既に逃走後なりしを以て同居人の申聲鉉を取調べ同人より兇行兩三日前に梁が中に向ひ

閔氏を暗殺

する意志あるを仄かしたりと云ふ證言を得たり而して一方停車場ホテル前の遺留品中の柃の古下駄の鼻緒の木綿染絣給茶の堅縞の袴が同家の押入から發見されたるを以て茲に全く梁が眞犯人たる事の確證を得たので各警察署に犯人の寫眞を配附し山田警部は二十一日

彼れの原籍

たる朝鮮黃海道延白郡銀川面に有松、土屋兩警部は下關方面に何れも急行し大警戒を施して居る內に遂に廿四日長崎に於て水上署の中島巡査に逮捕された東京警視

白晝……而も東京目貫の鬧場裡に某重大事犯を敢行した犯人は自稱茨城縣久慈郡慈久村字鳩吉田政夫事朝鮮黃海道延白郡生れ

梁槿煥（二八）

と稱するものにして犯行の後某ホテルの窓傳ひに街路に飛下りて現場を逃亡し非常線を突破して姿を晦ましたるが爾來十日に亘るもするも尚之が逮捕を見ざるを以て警視廳に於ては八方捜査の手を擴めつ、其檢擧に熱中したが一方犯人は東京を遁れ出で直に横濱に走り同川に潜伏すること二日間に

刑事數名朝鮮から北九州から引返す

警視廳の强盜殺人捜索係長中村知二氏は刑事二名原籍に急行し京城水原方面に陣を取つて捜索中の山田警部以下三名の刑事巡査は二十六日逮捕の通知があつたので引返し二十六日門司水上署に出頭し有吉、土居、中田、山田の四警部外刑事巡査七名は犯人が自白した爲共犯者が北九州に潜伏しをる形跡があること是が捜索上に密談を凝して居た

横濱から乘船

二日間横濱に潜伏して高砂丸で神戸、門司へ

して十八日同港出港の郵船高砂丸に吉田政夫と僞稱して便乘し二十一日神戸、二十二日門司寄港の上翌二十三日午前九時半長崎に著し直に上陸して同十時半長崎市萬屋町商人宿田中屋に投宿し携帶品を預けたる後一應外出して同夜十一時頃歸宿の上酒を命じて銚子二本を平げ寢に就きたる由なるが翌二十四日

午前十時

に至りて宿料一圓二十五錢を支拂ひて同家を立出て梅香崎町日本郵船會社長崎支店に於て上海行三等乘船券を購求し同日午後一時大浦波止場よりサンパンに乘じて八幡丸に乘船した

長崎から上海へ

高飛びせんとする危ない瀬戸際を逮捕

中島巡査の炯眼

最も巧に逃亡した梁がすでのこと無警察狀態の而も今回兇行の黑幕として目視されて居る朝鮮獨立の策源地たる上海に渡る際どい瀬戸際を炯眼を以て克く逮捕し我が警察官憲をして『船は出て行く煙は殘る殘る煙が癪の種』の憾みを殘さしめなかつた警察界の殊勳者中島巡査は逮捕當時の眞相を左の如く語つた警視廳より發した手配で長崎水上署は全署員を三班に分ち水も洩らさぬ警戒振りを以て萩尾署長以下殆ご

不眠不休

の狀態であつた私が二十四日八幡丸に臨檢中擧動不審の男を發見した、それは一見何等內地人と異なる點がない樣に思はれるし後頭部が扁平であつたから私は日露戰爭に從軍當時朝鮮に在住して可成り鮮人に接觸して居た爲め鮮人の特長は後頭部が扁平なる點で之に依つて容易に鮮人を看破する事が出來ると聞いて居たから適切り犯人と推定して色々尋問したが彼は鮮人でない、茨城縣生れの大工だと否認し更に

上海の母

の許に行くが或は又歸つて來るかも知れぬと問はぬ事迄巧に日本語で喋り立てたが口の開き方が內地人と異り鮮人の固癖である所の發音に口を大きく開いたまゝ一寸發聲し得ぬ點と符合し鮮人として推定し得る所であるし上海行きと稱するも母の居所を知らず大工と云ふも木の香せず、手に肉刺無く法被姿に似げなき優しい手で如何にも梁槿煥こしか見受られぬ點があるので不審の點を一々仔細に追及した、彼れは携帶の

鰻酒を呷

りながら大工と云ふも名ばかりの弟子になつたばかりで道具を手にせぬから手は荒れず木の香は風呂で洗ひ落したなど怯めず臆せず何等犯罪なき者の如く大膽なる沈着振を示して極力抗辯したが遂に本署に同行した本署でも署長及有松警部が嚴重に取調べた時強情を張り容易に白狀せなかつたが到頭包隱せず自白した

ごうも腑に落ちぬ

郵船々客係談

長崎郵船支店船客係は語つて曰く『去廿四日の午前十時頃紺の法被を着た一人の職人風の男が來て上海行き三等旅券を求めましたがテキパキした言葉付きで如は夫こも思いませんが申込書に書いた住所氏名や職業の筆跡が日本人らしく受取れないのこ夫が甚く際に大分落慮して約十分も時間を費して居たこ、今一つは三等船客は多く問屋扱ひで乘車券を買ふ例になつて居るのであるが同人は單獨出頭して之を求めたのが腑に落ちぬので支店でも仕うも變だと噂して居ましたが豈夫それが某重大犯人だらうとは夢にも思ひませんでした』（長崎電報）

銚子二本を平げた

田中屋女將談

二十三日夜一泊したと云ふ田中屋の女將は語る『二十三日の午前十時頃職人風の人が見ゑて手荷物を預けたまゝ直に立出で、同夜十一時頃歸宿してお酒との事であつたから銚子二本を出しましたところ夫れ限り飯にして寢まれた樣でしたが別に變つた擧動もなく其夜もゆつくり眠むられた樣で翌朝十時頃一圓廿五錢の拂を濟まして歸られるまで何等怪しい人であるとも氣付きませんでした』（長崎電報）

逮捕された犯人梁槿煥

紺の法被に黑襦子の股引

就縛當時の扮装で長崎から護送さる

切符

は無効のものとして警察側に貰ひ受ける事となり斯くて十時半梁は中島井手兩巡査の間に挾まれ萩尾署長始め畠山警部赤崎警部補奴巡査等に護られて長崎驛へこ向つたが待合室では早くも重大犯人の護送と知り其顏を見むものと人波を打つてひしめき合つたが梁は黑の中折帽を冠り紺の法被に黑繻子の股引を穿ち江戸胸當をはめて紺足袋に護謨草履と云ふ逮捕當時の

扮装

其のまゝにて別段怯れる面持もなく珍しげに驛の模樣を見廻り近寄る人々に却つて冷笑を與へながら連結されし最後の三等列車に打乘つた車內では中島巡査窓側に寄添ひて梁こ並び向ふ側に有松警部と土屋警部補が並んで腰を卸し犯人の破れ傘と風呂敷包みは油紙に包まれて手荷物棚に上げられ用意全く整ふ間もなく定刻より五分後れて十一時五分に發車の鈴が響いて列車が徐々動き出す梁は

帽子

を高く捧て左隣ならく〳〵と其處迄護送し來た水上署の人々に別れを告げて門司へと向つたが流石に其時の梁の顏には一種悲愴の氣色が見ゑて居た（長崎電報）

長崎

水上署の手に捕はれし梁槿煥は同署の電話室に其身を横たへたまゝ緊張せる同署員の注意深き中に悠々眠りを貪り好物の卷鮨を食時毎に平げて舌皷を打ち愈出發と云ふ廿五日の晩食は長崎名物の支那ウドンを要求して甘い〳〵と大盛の一皿を瞬く裡に食ひ盡した二三の人々からお前朝鮮歌を聞かせないかと勸められたれご流石の梁も之れには閉口してジロリと

一瞥

を呉れた儘俯首れて仕舞つた斯る裡に十時となり保安課の片山警部が來る續いて該犯人捜査のため來崎中なりし警視廳の有松警部や急報に接して下關の張り込み先に飛んで來た土屋警部補が來るとこ前後して和服姿の萩尾同署長が登廳して警視廳警務課長からの犯人逮捕の請電を受ける杯署內は一層緊張し切つて

成功

の喜びが溢る許りである犯人護送につき萩尾署長は犯人は普通の犯人とは異るから別段嚴重に繩をかける事なごはせずに殆ご同行する位に止め汽車中に於ても成るべく好きな物を要求する通りにやるつもりです』云々と語つて居た又犯人は郵船會社の上海迄の三等切符を現金に取換へて呉れと賴みしも此切符は唯一の證據品なる故現金丈け返して遣つて

二人の子に未練

流石の兇漢も後悔した

梁は門司水上署にて警視廳の警官に向ひ犯罪事實を申し述べた後東京を逃走するまで被害者が死亡したりこ信じられず重傷を負たる位ならんと思ひたるに被害者が既に死亡したる以上自分も殺人罪として死刑を免れまじく自分も亦死を覺悟しをれご唯未練の殘るは後に殘せし二人の子が將來アレは人殺しをした朝鮮人の遺兒だと輕蔑され日陰者となりて成長せねばならぬかと思へば返す返すも遺憾なりしと流石の兇漢も親子の情愛に惑かされて悄然たりしと

兎に角成功だ

閔元植氏も瞑するだらう

丸山事務官談

閔元植氏刺殺犯人梁槿煥逮捕に關し丸山事務官は語る『犯人は現場に兇器帽子下駄と數種の物品證據を遺棄してゐる。警視廳は特に科學的犯罪捜査が進步してゐるので犯人は直ちに判明したらしく人相氏名も夫々各署に急報したので長崎の水上警察署が八幡丸へ乘船中の犯人を逮捕し得たのであるから此東京警視廳の功蹟は沒すべからざるものでせう寧ろ犯人が長崎港まで逃げ延び得たのが奇蹟のやうでもある兎も角此事件の犯人檢擧は大成功です閔元植氏も恐らく此犯人逮捕の快報を待て地下に瞑し得るでせう』

共犯者（？）として申聲鉉を逮捕

日本大學生の鮮人

數日前から大活動を續けて居た警視廳では二十一日深更某方面から鮮人申聲鉉（二五）なるものを引致し刑事課長室に於て小泉捜查係長主任となり

嚴重取調

を行つた結果某重大事件に關する有力なる端緒を得たるもの、如く急に廳內は色めき立ち二十三日早曉小泉係長を中心として山田、中村、武藤、有松、土屋の各警部及特別高等課員數名と鳩首凝議して居たが有松、土屋の各警部は其結果急遽旅裝を整へ午前八時半東京驛列車で窃に下關に急行した

聞く所に

依れば前記申聲鉉は日本大學に學籍を有する青年で該事件の解決を得るには無くてならぬ重要人物である（東京電報）

手錠を外して下さい

下關でも棧橋から歩廊一帶は梁を見んとして見物人は犇き立つたが梁は極めて平氣で兩肩を擀つて三等急行列車の最前部の東室に乘込み周圍は各巡査に取卷かれてゐた應援の關門兩水上署員は之を制して將に發車せんとする際梁は『目藥を下さい』こ宮下巡査に云ひ掛けた武鍋警部補は網棚からトランクを卸して目藥罐を取出し『ごうするのか差すのなら差してやる』と問ひ掛けると梁は『一寸手錠を外して下さい』こ先づ駄々を云ひ出た中村警部は其こはなしに『列車が發車したらはづして遣つてもい、ぢやないか』こ目では其許すべからざるを示した廳で午前十時列車は東へ向つて出發した（下關電報）

千田本町署長の葬儀

開敎院で執行　場の內外人に埋まる

故本町署長千田眞治氏の葬儀は廿八日午後自宅出棺本町一丁目開敎院で執行された此日朝來の

曇天

出棺間際に到つて降雨となる天も故署長の訃を痛むかこ思はれた齋藤總督水野政務總監始め官民からの寄贈花輪花車一百餘個靈柩には喪主親族の後には同署員、長岡、權、吳警部等

騎馬

で隨ひ其後に千葉警務部長他騎馬數名警察隊一般會葬者雨中に隨ふ行列は蜿々數町に亘る盛儀であつた順路南大門通から黃金町更に永樂町通に出で本町三丁目開敎院に至る院內院外人に溢れ花に埋まつてゐた

靈柩

安置さるれば讀經次に本町署員代表原警部の弔詞赤池局長工藤知事千葉警察部長の弔詞言々凡て暗涙に咽ぶ齋藤總督水野政務總監川村元帥岡警視總監其他官民百餘の弔電を鈴木警部朗讀

喪主

未亡人家族の面々の燒香には會葬者新に袖を潤した次いで一般會葬者の燒香を終るこ時に午後六時遺骸は多數の官民に守られ光熙門外火葬場に送り茶毘に附した

廿八日夜の雷雨

電線に故障

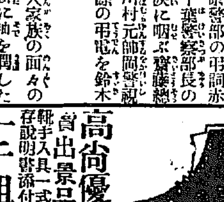
二十八日の夕方から降り初めた雨は夜に入つて更に一層の猛威を示し剩へ雷こ疾風を加ふるに至つて凄慘な嵐の夜を演出した此夜市內電話局にては非常當番者を選出し萬一の用意に備へだが果然十二時過ぐる頃と云ふに頻々として電話機に故障を生ずる爲めに電話の不通となれるもの約百二三十加入者に及んだ然し曉方から漸く靜まつたので局當事者の活躍に相俟つて一日午前八時頃全部の復舊を見るに至つた

手古摺らす

山口警部に[illegible]れ當時京城岩井町三丁目中野友一方賭松シメノ（二[illegible]）は[illegible]りシメノは自分で入口を探し姉でも酒樂したいと志願するので[illegible]に無言で龍山榮町某飲食店に前借六十圓で住み込み狼々しき[illegible]縣官も開いた口が閉さがらず見られて居た

◎吉野町小火　廿八日午後八時五十分頃市內吉野町三ノ五一金學甚方から發火炊事場一部を燒却して九時二十分鎭火原因は炊事場焚火の不始末損害百三十圓位の見込

[illegible]三郎瀬見[illegible]郎船橋常非品川丈松同[illegible]水子中西虎千代金野滿五郎二等廿三名三等四百六十八名
廿七日夜入港鬱陵丸上陸船客一等へ[illegible]二名二等、九十四名、三等三百八十六
廿八日夜入港德壽丸上陸客一等外人一名二等二十九名三等百四十一名

良い品を安く賣る　信賴すべき靴　新靴の魁
時代の要求により新式機械應用精密なる技術とを以て製作せし完全無缺の眞に理想的の紳士淑女學生諸氏の御常用靴
ボックス短靴　九圓半より十一圓
キット短靴　十三圓より十五圓
[illegible]

高尚優美にして完全なる出景品
靴手入具一式（三種入）手入方法說明書添付此際御注文の方に進呈
一千組限り進呈
御注文の節は靴の種類と形狀足長及び甲の週りを御知らせあれば[illegible]
定價表及型錄進呈
東京日暮里町谷中本[illegible]
廣現社製靴所　振替東京二六五八一番

京日案內　番外
記者　事務員　數名至急募集ス　希望者ハ履歴書等至急送附アレ　朝鮮馬山南鮮日報社
採用　至急　給仕　事務員　希望者ハ履歴書携帶本人來談アレ　京城本町二丁目電話三〇八五番　高松[illegible]店
帳簿　洋式其他一切帳簿の製造直し　京城府北米倉町三拾七番地　但シ公會堂左ヘ入ル　服部帳簿堂
チヱ　喘息　肺結核　[illegible]　マチス　神經衰弱　婦人科　內科　仁川　松本醫院
毛皮　各種毛皮並なめし製造　牛毛豚毛油類買入商　京城西小門內七八（電話[illegible]）紀州商會
店員　酒類販賣店[illegible]　書携帶夜間來談但電話一五二[illegible]　京城太平通　千鳥正宗京城出張所
雇入　家族病氣の爲[illegible]　女　右給料は御望み次第御希望の方は左記へ　本町四ノ三〇　加藤翠宿內
募集　多少大工ノ心得アル荷造掛一名　右志望者ハ當店ヘ本人御來談アレ　但シ內地人ニ限ル　電六〇一五　內國通運京城支店

◎着荷御案內
ピアノ・オルガン
△樂隊用樂器
△蓄音器
△蓄音器用譜

（目錄進呈）
京城本町　振替[illegible]　電話二八三[illegible]　釘本樂器部

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一一三席

兩達は還俗をすると直に約束通り牛込榎町の由井張孔堂の許に參つて正雪の配下となりました後に此人姓名を改めて吉田初右衛門となり、慶安の謀叛の節は連れ一方の大將分となりました。正雪は斯の如く一藝一能に秀でて居る者は、先づ得んとすれば與へよの筆法に出て、自分の味方に付けるのである。丁度其年も暮て翌年の三月彌生の半、世の中も彌生の半と來ると人の心も浮き立て何となく世間は陽氣、取分けて上野向島或は飛鳥山などは觀櫻客のために大した人出でございます。今日は珍しく正雪一日の閑暇を得て邸に引籠つて書見をいたして居ります所へ、鵜野九郎右衛門が入つて參りまして　九『エ、先生　正『何だ九郎右衛門　九『なんとマア好い天氣ではございませんか　正『左樣、風もなく麗かで結構な日和ぢやのう　九『今日は御閑暇で　正『オ、珍らしく一日の閑を得て無聊に苦しんで居る　九『如何でございませう、丁度花も眞ッ盛り一日の清遊をお試みになりましては……　正『ウム、櫻花を愛るかの　九『大分上野飛鳥山或は向島等へ人が出まして大層な賑でございます　正『參らうか　九『入つしやいまし、是非お供を仕ります　正『往かうぢやが何だのう、晝間の間といふものは兎角俗物が澤山出て肝腎の櫻花の眞味を味はうことが出來ぬから、一層のこと觀に參るなら夜櫻に致さうか　九『ホ、ウ夜櫻……結構でございますな大分廓内も賑やかで取分けまして昨今は二〇加の催しなさるとございます　正『變なことを言ふな九郎右衛門、何だ夫りやア……　九『へイ、新吉原の遊廓、不夜城樂天の府で一夜の春を買ひ、解語ふ花を手折ります、人間マア此位の面白いことはございませぬ　正『コレ〳〵痴けたことを申しては不可ぬ、左樣な汚れた所へ足を入れる心持は更にない　九『汚れた所……先生汚れた所とは夫りや些とお言葉が過ぎやいたしませんか、人生無上の愉快もう後腐れがなくて那の位結構な土地はございませぬ　正『イヤ、夫りやア貴公等は然ういふが、あれは糟宿と云つて誠に卑しい所だ、源平藤橘四姓の者に枕を交す所の賤婦を弄んで、愉快なんぞといふのは見識が低いといふ者だ　九『すると先生夜櫻と仰しやいましたのは……！　正『夜櫻と申すのは世間の中でなく夜分櫻を觀に參るので、飛鳥山、向島へな　九『夜分參つたつて人は出ますまい　正『其の人の出ない所が好いのだ　九『其奴ァ詰らないぢやございませんか、あれはドン〳〵人の出る所が好いので、例へば百眼を掛けまして年取つた者が若い女と酒の力を藉りてトチ狂つたり、さうかと思ふと又種々の趣向をいたしまして、六歌仙に見立て、頭を引ッぺかして踊り狂つて居るのもございまするし、大森鬘を冠つて聲色を使ふ奴がある中には泥醉て一升樽を枕に櫻の根に高鼾、結局は然う言ふのを見るのが花見の面白い處でございます、何と先生然うではございませんか、薩摩守忠度の歌に

行暮れて木の下蔭を宿とせば
花やこよひの主ならまし

實に花の下を宿に醉倒れて居る所などが面白いのでございませう　正『是りや怪しからぬ。薩摩守忠度の歌を斯る方へ用ゐる事があるものか、如何に酒を飲んで醉つたとて狂態を現す聖の花見は厭だ、醉い奴になると醉つたのを幸ひ櫻の枝をピン〳〵折つて肩に擔ひ樹木心なし杯と洒落て居るが、夫れは飛んだ間違ひで、四季の盛衰を示すのが木だ、春夏秋冬と云ふ季節を知つて陽春三月の候になれば、花は笑んで人の心を樂しましめ、夏になれば葉が繁つて秋になれば落葉の悲しみを見せ、冬になれば古木となつて潜勢力を蓄ひ、一夜明くれば又花が咲く、その多情の花を無風流にも遠慮なく手折るなどといふ俗物の出る所は嫌ひぢや』

聯將棋（二）

於京城白水滿呂木氏七段昇段祝賀會席上

平手

△西軍先　1秋吉豊太郎　3濱　吉太郎　5馬詰　次男　7大島勝太郎　9早田　元道

▲東軍　2高柳章之助　4有賀　光豊　6榎本　隆　8滿呂木七段　10渡邊龜次郎

（圖は前號指了迄の局面）

持駒　東軍　ナシ　西軍　歩

△三六歩1　▲七一玉2　△七七角3　▲一四歩4　△一六歩4　▲八二玉6　△七八銀7　▲三三桂8　△四八金9　▲九四歩10　△六八角1　▲二五桂2　△三五銀3　▲三七歩4　ナル△同桂5　▲同桂6　△同飛7　▲六四飛8　△七七角9　▲九五歩10

（以下次號）

滿呂木七段講評

▲（2）二五桂は早し寧ろ三三角と防禦する處なり

△（9）七七角の防ぎ穏和なる手なり

▲（10）九五歩は緩慢なり此處死に角三三銀と上る方肝要なり

三月三日

（舊曆正月二十四日）▲木曜日▲乙丑▲八白▲曆劍丑寅▲赤口▲斗宿▲閉

▼八白▲登り過ぎては急轉直下不利の地位に落つる事あるべし

▼九紫▲午前中稍凶午後は大吉新舊事共に進むほど利益を占む

▼一白▲失敗多き日新事は冷靜に考へてから行ふべし衛生用心

▼二黑▲倦怠の日小事と雖も侮るべからず新規の企て成り難し

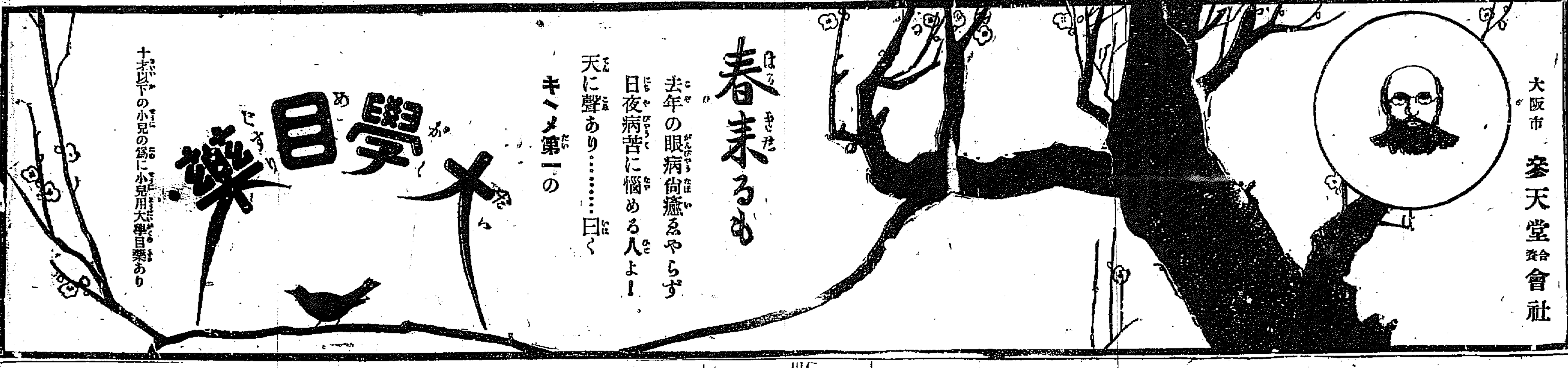
▼三碧▲平穏なるも動もせば迷惑な事持ち込まる、日舊事は吉

▼四綠▲迂濶にして虚を突かる、日求職金談縁組等して功なし

▼五黄▲諸願成就の日開店旅行求職結婚其他文藝方面にも大吉

▼六白▲運氣よく諸事進んで利益あり新事業の計畫に有利の日

▼七赤▲焦らずば拾ひ物あり急げば轉く如き日心して進むべし



仁川 佐藤病院 電話四〇九番
院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎
入院應需

社製品之光榮 總督府、各道、陸軍、海軍、鐵道、殖銀、鮮銀其他一般ノ高等御建築ニ蒙御採用之榮
セメント瓦
京城府明治町一丁目
特許セメント瓦製造株式會社 長電話九三七番
社製品之特長 耐水、耐寒、耐熱、耐久、耐震、價格低廉、着方簡便、體裁優美、工事迅速、荷重輕量

東海生命相互保險會社
共同火災保險會社
ニウジウランド火災保險會社 代理店
綿糸布及雜貨輸入貿易商
仁川本町四丁目
河野本店

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目 電話二二〇二番

……軍隊が大虐殺を行ひ一千餘名の露人は殺害されたり虐殺は既に怖るべき光景を呈し婦人は凌辱され小兒は酷なる殺戮を受け親を殺されたる小兒一千餘名に及べりと……兵百數十名は一團となり浦鹽政府に押しかけ政府は撤兵の遺族に對し何等の救濟をなさず又重傷者の給與も粗惡にして一日僅に三斤の黑パンのみにて全く餓死するの外……

非常關稅法案
……下院は非常關稅法案に關する上院……提出の報告を可決せり上院も同報告を可決せんと

救濟穀類輸送（華盛頓二十六日發電）米國元老院は米國農民が支那飢饉救濟……

英官軍敗北（コルク二十六日發電）政府軍は……シンフェン黨との戰爭に於て凡……在りて北東に進行しつゝあり云々

天氣豫報　晴
二十八日最高……最低……　一日正午……　日出　六時……　日入　六時二十八分

資金缺乏
京取市場の假拂制限か

京城株式現物取引市場にては茲に第二回拂込を徵せざれば保有信託株の引受け六萬七千に對する資金の缺乏甚だしく到底現在の儘經過し能はざる事情あり殊に第一回拂込を眼前に控へ居れることゝ商內の激增並に株價の強硬とは相俟つて受渡し資金準備に少からざる額を要し株式受方に對する株代金丸貸の假渡しも一般の思惑熱增進に伴ひ激增の繼續にあるにつき市場としては資金缺乏の結果今週末の取引より假渡し資金に大制限を加ふる事となる模樣なり尤も該制限は總額限度を明示して仲買組合にその分配を託するか若くは各仲買一人當りの限度を附するか疑問なれども要するに制限の實現は疑ふの餘地なく從つて右制限は買思惑者にとり一の打擊にて株價の伸力を殺がるるに非ざるかと

資金充實策

京取市場資金の缺乏は要するに川場繁榮の結果なるが何分七十五萬圓拂込の會社にて一日一萬五千乃至二萬に上る商內の取引を圓滑ならしめその假渡しを行ふ如き事は到底不可能に付市場としては拂込を急速に徵する必要あるべし聞く所によれば市場資金缺乏の充實策として取引銀行を通じ鮮銀より相當額の融通を受け急場を凌がんとの說もあるが果して幾何を得べきか疑問なり結局拂込みを急速に實行する事となるに非ざるか然らざれば資金不足を俟ちつゝ時日を經過する事は結局市場商內の減少となり京取株として喜ぶべからざる材料ならんと

產調要望
商議大會

京城商業會議所にては既報の如く二十八日會議室に於ける役員會に於て產調設置を其筋に請願の件其他を協議せるが異議なく可決したり本件に關する鮮內商業會議所の回答は大邱、群山、元山を除き其他は全部到達し何れも機宜を得たる好個の立案なりとして贊同を表し來れり尙開催期日は美濃部商業會頭東上中にて歸期未定なる爲め確定せざるも多分三月二十日頃ならんと

電力使用業別

京城電力使用者會は二十七日の會合に於て存續することに決定せるは既報の如くなるが同會加入人員は現在二百十六名にして使用馬力及人員を職業別に示せば左の如し

業別	馬力數	人員
精米	九四〇.五	八六
製材及木工	三〇七.五	一七
石粉	七五	三
鐵工	一四〇.五	三七
煙草	三五	三
印刷	一一六	三〇
雜業	一六三	四〇

株式新甫不勢

大阪株式の五月限新甫發會は商況欄の如く大株鐘紡郵船上取共著しく不勢にて鐘紡の如きは二百七十八圓新二百六十五圓なれば前月中旬の高値に比し五六十圓の安値にあり前場大引けは稍引返したるも尙何れも振はず京取市場も內地の不勢を受け氣勢揚らず唯地株は割合に底堅かりき

仁川期米軟調

一日仁川期米は新甫を廿圓四十錢と發會し中先稍は僅に一丁の下稍を示せるに過ぎざるが期節關係より見るも新甫は多少とも上稍に發會しても可なるべきに斯く下稍に發會せるは實米凭懸念に賣人氣旺盛を語るものにて後報割れ八十錢臺を入れたり

月末通貨膨脹
鮮銀券一億台

商況閑散は依然たるものにて新規資金の需要は殆ど之なき由なれど流石に月末資金の移動多く廿八日現在鮮銀券發行高は一億圓臺を突破する事二萬八千圓に及びたり夫も此の膨脹は單なる月末關係につき今後は自然回收に傾くべきかと

鮮銀爲替利下

朝鮮銀行の內地三支店にては二月二十五日より輸出利付爲替手形の割引を從來より一分方引下年七分に改定したり

利下協定續行

一日の銀行集會所午餐會に於て預金利下問題出で各銀行代表者協議したる模樣なるが本締切まで協定の成否は知り難かりき

朝鮮活動計劃　關係大

……部佐野彥藏條崎半助成淸竹松氏等の發起により目下資本金五十萬圓の朝鮮活動寫眞株式會社創立の計畫あり同社は三月二十日頃までに第一回拂込みを徵し四月中旬會社の成立を告ぐる豫定なるが事業は第一回拂込金十二萬五千圓を以て五六萬圓の理想的活動常設館を永樂町商品陳列館前の敷地に建設する由にて十月頃より營業を開始すべく將來各地に擴張の豫定なり尙ほ總株數一萬株中一千株は公募か賣出か何れかの方法をとるべきが目論見は株主配當年四割の見込なる由

京取事務繁劇

賣買手合せの激增に伴ひ京城株式現物市場の計算帳入れその他の事務は非常の繁劇を來す事となり現在所員にては著しく不足を告ぐるもの〻如く最近市場員は連夜徹宵狀態にて執務し日曜も廢休しつゝありと

川上理事旅程

川上東拓理事は來る五日發大邱馬山兩支店に出張し轉じて奉天に至り十二日奉天發平壤沙里院を經て江景金堤木浦に南下十九日再び京城二十一日奉天に赴き長春ハルビンを歷巡四月二日大連發歸東の豫定なりと

東拓係長會議

東洋拓殖會社京城支店にては一日に引續き鮮內各支店の事業係長會議を開催したるが川上理事八木事業課長出席したり

京阪金利續騰

月末資金の需要のため東京及び大阪の金利は續騰し二十八日はコール翌日物東京一錢大阪一錢六厘を唱へたり

立會參觀案內

京城現株市場にては來る三日午後二時より市內各銀行主腦者の市場立會狀況其他の參觀を求め午後六時より引續き花月に於て招宴を催すべし

信託一回拂込

京城證券信託株式會社創立事務所にては三月二日より四日まで第一回拂込一株につき十二圓五十錢を徵すべく拂込場所は鮮銀並に商業銀行なり

鮮銀券週報

二月二十一日より二十八日に至る一週間の鮮銀券發行平均高は九千八百十二萬圓にして週末の發行高は九千九百三十四萬圓なり

○鮮銀券日報　廿八日現在左の如し

發行高	一〇〇、〇二八、四九二
正貨準備	
限外發行	五〇、五七七、九四二

○京阪金利　廿八日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	一、一〇	一、六〇
翌日物	一、〇〇	一、二〇
六十日物	一、三五	
普通割引步合	二、四〇	五〇、〇

財界閑話

▲株も米も綿絲も新甫ははぐにやりとした▲仁川期米は當中先とも十九圓臺正米も同じく十九圓臺である▲株式の一年前の三月一日は東京大阪共に爆騰相場を出したが▲その爆騰が大慘落の因を作つたのであつた▲定期市場はその一週年として手控へたのかも知れぬ▲朝鮮活動寫眞會社が出來るさうな目論見には大姉妹會社の計畫は去年の此頃に活映とかいふ內地の國際活動に儲かるやうに出てゐる▲某々つたやうに思ふ▲その企畫から暗に流產となつたが今度の鮮活は流產はすまい▲株の一部は市場に賣出すさうな黑幕や正面舞臺には大分策士や凄腕や敏腕家も見へるので▲その株の一高一低が變化するやうに出來る轉回を見するであらうとの評判

株式（一日）
現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	三四.五〇	三五.五〇	三五.〇〇	三五.三〇
	引	九〇	三〇	四〇	三〇
殖新	寄	一八.〇〇	…	一八.〇〇	…
	引	八.〇〇	…	八.〇〇	…
東拓新	寄	一九.〇〇	…	一九.一〇	…
東亞新	寄	二六.三〇	…	二六.五〇	…
仁取	寄	一六二.〇〇	一六〇.〇〇	一六〇.一〇	一六〇.五〇
	引	六〇.〇〇	…	…	…
鮮銀	寄	一三四.五〇	一三六.〇〇	一三四.五〇	…
同新	寄	四三.五〇	…	四五.〇〇	…
殖銀	寄	五五.五〇	…	五五.七〇	五六.〇〇
商銀	寄	一…	…	九.八〇	…
朝銀	寄	四五.五〇	…	四五.九〇	…
同新	寄	…	…	三三.一〇	…
漢銀	寄	三七.五〇	三七.五〇	三六.六〇	…
同新	寄	九.…	…	一〇.〇〇	…
韓銀	寄	…	…	三五.九〇	…
東拓	寄	六一.四〇	…	六一.三〇	…
鮮土	寄	一〇.七〇	…	一〇.七〇	…
朝紡	寄	二〇.七〇	二〇.七〇	二〇.八〇	二一.〇〇
滿毛	寄	一五.七〇	…	一五.七〇	…
京電	寄	四八.五〇	…	四八.七〇	…
同新	寄	三四.〇〇	…	三四.一〇	…
電興	寄	八.七〇	八.八〇	八.七〇	…
東亞	寄	五八.七〇	…	五八.八〇	…
朝煙	寄	四一.七〇	…	…	…
朝紙	寄	…	…	…	…
朝郵	寄	三四.九〇	…	三四.七〇	…
殖鐵	寄	一〇.五〇	一〇.五〇	一〇.一〇	…
中鐵	寄	三七.九〇	…	三七.〇〇	…
滿鐵	寄	…	…	一一九.五〇	…
同新	寄	二八.九〇	…	二八.五〇	…

乙ノ部

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
安取	寄	二三.八〇	二四.七〇	二四.三〇	二四.五〇
	引	…	二〇	一〇	四〇
大新	寄	九〇.五〇	九三.〇〇	九七.〇〇	九七.五〇
	引	四.三〇	四.八〇	七.〇〇	六.五〇
新東	寄	…	一〇〇.〇〇	…	…
上取	寄	八四.五〇	八五.五〇	…	八五.〇〇
	引	六.〇〇	七.〇〇	…	…

東京現株

銘柄	一日前場	廿八日後場
鮮銀	一三七.〇〇	一三七.〇〇
同新	四七.五〇	四七.五〇
東拓	五九.〇〇	五九.〇〇
同新	一八.五〇	一八.〇〇
滿鐵	一二一.〇〇	一二〇.〇〇
同新	二八.〇〇	二八.〇〇
殖銀	五七.五〇	五八.〇〇
同新	一八.〇〇	一八.〇〇
東株	一三六.五〇	一三八.〇〇
同新	九九.〇〇	九九.八〇
速取	四八.〇〇	四九.五〇
滿毛	一五.五〇	一五.三〇
朝紡	二〇.五〇	二〇.二〇
日紡	一〇六.三〇	一〇八.〇〇

大阪株式

銘柄	一日前場寄付	二十八日後場大引
大株	一三一.二〇	一三四.一〇
同新	九二.四〇	九六.四〇
郵船	一三二.五〇	一四〇.一〇
同新	五五.〇〇	五六.三〇
商船	六四.三〇	六四.九〇
同新	…	…
鐘紡	二七八.九〇	二八五.一〇
同新	二六五.一〇	二七二.一〇
東紡	一二三.〇〇	一二五.一〇
東糖	八八.四〇	八八.三〇
上取	八二.一〇	八七.五〇

銘柄	一日前場大引	一日後場寄付
大株	一三五.〇〇	一三四.八〇
同新	九五.〇〇	九六.〇〇
郵船	一三三.一〇	一三二.五〇
同新	五五.四〇	…
商船	六五.四〇	六四.四〇
同新	…	…
鐘紡	二八一.六〇	二八二.九〇
同新	二七〇.七〇	二七二.六〇
東紡	一二三.五〇	一二三.六〇
東糖	八八.九〇	八八.二〇
上取	八四.九〇	八四.一〇

大連株式

○二十八日

銘柄		寄付	止め
連取	當	五二.〇〇	四九.九〇
	先	五四.五〇	五一.四〇
滿鐵	當	…	…
同新	當	…	…
豆信	當	二九.五〇	二九.五〇
	先	四八.〇〇	四五.九〇
同新	當	五二.五〇	五五.五〇
鐘紡	先	二七.三〇	二七.八〇
同新	當	三九.七〇	三〇.〇〇
	先	三三.〇〇	一七.五〇
	先	四七.〇五	四五.九〇
		四六.〇〇	

安東株式

○一日前場

	寄付	大引
安取 當	二四.一〇	二四.〇〇
先	二四.〇〇	二四.〇〇

前場は低落

昨後場瓦落の機先今朝も續いて內地の安電を入れて場面の惡化を誘ひ一般に低落せるが京取は割合に手堅く利喰押しさしては押し足らざる感を懷しめた

京取 今週物は受渡期の切迫に伴れ利喰急ぎの切り即ち三十四圓五十錢さ八十錢に寄付き七十錢さ跳ね大引十錢さ引返して僅かに四十錢安に止まり來週物五圓二十錢さ抑つて三十錢高の三十五圓さ跡五圓さ押し四圓九十錢さ跳ねたろも四圓臺は吉見極力買支へて五圓さ戾し四十錢を高値に殘して二十錢さ大引せり殖銀新は十八圓さ小安く東拓新亦十九圓さ振はず亞新二十六圓三十錢と低落し

仁取 は百六十二圓と同じく跡手詰め寄りに六十圓さ崩れ來週同じく六十圓さ寄付きたるも

三圓安を示し

鮮銀 今週百三十四圓五十錢さ小安く

新株 は四十三圓五十錢に寄付四圓五十錢さ

三圓五十錢方崩れ 殖銀五十五圓五十錢さ氣配一般に一二十錢方小弛み乙部は安取今週二十三圓八十錢さ八十錢安に寄付きたるも跡四圓臺に引返して三十錢さ引け來週四圓七十錢に寄りて四五十錢を採み廿錢さ引け來週四圓七十錢に寄り

大新 は內地安を移して方下押し今週九十三圓五十錢さ六圓安に寄付跡一圓八十錢さ反撥し六十錢に寄付跡大阪引高を暗してしこの廻りは七八十錢さ引返して四圓八十十三圓に始めて七八十錢を採み合ひ引際ダリ〳〵引返して四圓八十錢

上取 今週八十四圓五十錢に始め五圓五十錢さ引けて五圓七十錢さ引け

二圓二十錢安 來週八十四圓五十錢さ寄り六圓

一圓四十錢安 を示したり

後場は保合

後場は京取今週三十五圓に寄り四圓九十錢あり來週三十五圓三十錢に寄り四十錢さ一の廻りを打止めて保合ひ殖新亞新東拓變らず仁取は來週かに三五十錢方引返し鮮銀新五十錢方戾したるも概ね保合の商狀を乙部の安取も亦二十四圓三十錢に保合大新は大阪の引高に今週九十七圓來週七圓五十錢に引返せり

京取保合ふ

三十六圓八十錢を値に殘し昨後場利喰物に壓され五圓臺に下押した京取は今朝も續いて今一押しを期待されしも今週三十四圓來週三十五圓二十錢に打止めて期日前に手堅く下濫りの商狀を呈せり眼先の短期筋は探算より云へば昨今の不利なる期待するもの多く賣方は市場の金融制限等に依り多少利喰を急がるゝ場合あれば此の鼻尙一段の押目を見るべしと觀測し居れり

安取下濫り

昨前場京取高に刺戟され二十六圓臺に暴騰したる安取は後場京取の氣弛みに忽ち四圓臺に追び込まれたるが今朝は今週四圓三十錢來週四圓二十錢さ引けて保合ひたり眼先の騰落も賤安東地場の形勢如何に依るも雖も旗筋の利喰出でんか或は五圓處に盛り返すにあらざるか稱せらる

鮮銀株低落

鮮銀は今朝舊株百三十四圓五十錢一株四十四圓九十錢さ引け前日より新一圓新三圓五十錢方低落せるが右は手詰前の投物さ稱せらる昨今鮮銀株は稍落付きで値動きなき爲め興味を殺ぎ京取安取大新等に乘替ゆる向あるやに

主要株步ミ値段

京取（前場）今週物　三四、七〇　六〇　●七〇　八〇　九〇　六〇　九〇　八〇　七〇　五〇　來週物　三五、九〇　五〇　五〇　〇〇　九〇　●一〇　一〇　三〇　一〇　二〇　二〇　三〇　四〇　●　三、二〇　三〇　今週物　四〇　五〇　三〇　二〇　四〇　來週物　二四、八〇　七〇　六〇　五〇　四〇

安取（前場）今週物　二三、八〇　●　…　來週物　二四、九〇　八〇　七〇　六〇　五〇　…

大新（前場）今週物　九〇、〇〇　五〇　六〇　八〇　七〇　…　來週物　九三、〇〇　八〇　七〇　六〇　…　三〇　四〇　五〇　●　…

連取株昂騰

昨大連取引株は當限五十二圓に寄り付きて四十九圓九十錢さ引け先物は五十四圓五十錢に寄りて五十一圓四十錢さ引け最近の高値を示せり

廿八日受渡高

廿八日の週末受渡高は株數一萬三千五百廿六株代金四十三萬九千九百五十五圓にして京取大新最も多し

米況（一日）

仁川期米、新甫關門割

仁川期米は新甫立會は益々下寄に新甫は一丁、賣氣を阻喪して立會へは當十九圓八十錢中二十圓四十錢さ何れも二十圓の安

那須仲買店

仁川米豆取引所仲買人　海岸通三丁目　電話長二三一、七六三　電略（〇一）又八（一）

實勢の軟弱を受けたる中限の不勢に伴ひ昨引跡阪地の止め安を添へしが今朝の新甫立會は益々賣氣を阻喪して當十九圓八十錢中二十圓四十錢さ何れも二十錢の安

●第一節　大阪新市二十五圓十二錢さ双方乘替へに擬し戰して發會せり▲第二節　大阪新市二十五圓十二錢さ七丁の下稍發會に當市來ざるも中ば買方の乘替へ寅りに三十九錢より十五錢さ崩れ七錢さ崩れしが先限も二十錢引公定九十錢さ始めしが先限方の乘替へ買ひと日先筋の手詰め買ひに六錢さ盛返して引

▲第三節　當十九圓五十錢さ買方の嫌氣投げに崩れしが中十錢より㊉㊀限の步調に一二十圓の大關門を無造作に打破して十九圓八十錢を無造作に打破して

二十圓の大關門を無造作に打破して

▲第四節　當出來ざるも九十五錢より九十八錢を手堅く採合ひしかし先限は二十圓〇二錢迄の手摺い買いに支へられ一二十錢にて來週は七八十錢さ盛返したり

▲第五節　當五十五錢中九十八錢もし六錢さ氣乘り薄に持合しかば先限も九十八錢より五錢さ一服

▲第六節　當出來ず中九十七錢さ崩れ先は九十四錢さ始めしも押日は乘替へ筋の買狙ひに五錢さ下濫りて大引せり

小口乘替頻出

中限に買提灯を點けたる小口筋は當限に抑壓されて手も足も出でざる惡戰苦鬪に陷りて今朝の新甫發會を好限に延長せんと頻々先

け退き新甫に乘替

中限を投買を行ふ向多く共れが爲め人氣惡し

大關門爭奪

別項の如く買方一派は先限に戰線を延長せんと中先の乘替へを行ひたるに乘じたる新甫は自然買物猛烈に出で勝ふ一面先限に賣物を出して飽迄對抗せんとする意氣込みなると共に新市發會の避頭に於て可なり白熱ましき

大關門の爭奪戰を演

じたり何樣軟派には實勢軟さいふ有力材料を背景とせる丈け鳥合の勢さ雖も侮り難し併し阪地にして此儘下濫らんか如何に過剩米見越しの念深き拵さは云へ彼我の窮が陷に五百丁にも擴大し居れば二十圓以下の米は何れの點より考ふるも買餘地なし

玄人筋は漸次買に轉化せんとする

正米先行懸念　握合ひあり

移出鮮米中三等合格の玄米は主として定期受渡米を取扱ばれ居る事は既に一般の認むる處なるが近來之れが移出の數量漸次減少の傾きあり其原因は內地各市場の實米壓されにより期近切迫に至りて經濟撥拔けの止むを得ざる事となり自然軟派の手當米を要せざる結果にして今後此現狀を以つて續くるに於ては鮮米に及ぼす影響の少なからざるを懸念されつゝあり

賣買差引殘

	賣方	買方
○九、一〇〇	▲㊃三、〇〇〇	▲入市二〇〇
…	…	…

京城延取引、

玄米

期米新市の發會は大阪二十四圓臺を受けて仁川又た二十圓の大關門割れの崩れさを見せたるのみならず各地正米は延さいはず現物さいはず一齊安値を移し腰崩れ氣味の實物當みを悶念せらるゝに連れ漸次恐慌的弊戒の色ありて人氣誠切軟化せり今朝の氣配は四月中限十九圓五十錢買の見當にて前日より一氣七八十錢安の見當を唱へたるのみにて各期買の譯なく新市四月末限の見當へ捕捉離き有樣に手中限に對する買玉の處分ありて三二百石三百石九十九圓八十錢四月中限値を以て他の買玉さ氣配買上の高附合はしたり

大豆

弗ゝながら買進まれたる本品も內地不勢の模樣に確さ買止まりたるのみならず既に商談聞りしものゝ中にも買人より破約の申込みありさかにて今朝は產地物に川落響を唱へ二十一圓見營らす迄も人氣安傾きを呈し提端しが商談極めて不進捗なりし當値を唱へ二十錢安の氣配を唱へ

內地正米安

今朝は定期安を受けて各地正米軟弱を告げ

東京三十錢大阪四十錢安を報せり

京城正米市場

實物減退壞先相の報高不引合ひを唱へて阪先廻り海を案じられたる地場正米の漸落を受け人氣軟弱を呈し地場正米も新市發會の期米安さ各地正米三十上方の下押しを示し籾米は白米の買行き不振さ相俟ち各自益見送りの方針を取るに至れり

精白下押し

精白は其後內地商談依然杜絕せる上地場賣行き又た面白からず揚て……

○大阪期米（一日前場）

	寄	後場
當	二五.二一	二四.九六
止め	二四.九六	
中寄	二五.一九	二五.〇九
止め	二五.〇五	
先寄	二五.一二	二五.〇〇
二節	二五.一一	
三節	二四.九九	
四節	二四.九八	二四.九五
五節	二四.九九	
六節	二四.九五	
七節	二五.〇〇	
八節	二五.〇〇	
九節	二五.〇六	
止め	二四.九九	二四.八八

下關期米

○一日前場

	寄付	止め	後場寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	二三.七	…	…	…

各地期米

○二十八日後場止め

東京	二五.六九	大阪	二五.二二
兵庫	…	下關	二四.五一
桑名	…	名古屋	…
熊本	二四.三三	金澤	二三.八八

大阪三品

倫敦絲現物相場は三十三片さ前電の安値に比し

一片八分五方の急反撥

綿絲は反撥を演じたるが米棉は依然落步調を改めず

更に二圓方の暴落

○一日前場寄付

	前場寄付	後場大引
三月限	二七.四〇	二五.八〇
四月限	二六.五〇	二四.七〇
五月限	二六.八〇	二三.〇〇
六月限	二六.五〇	二二.四〇
七月限	二六.三〇	二二.八〇
八月限	二六.〇〇	二二.四〇

○一日後場寄付

三月限	二五.〇〇	二二.二〇
四月限	二四.五〇	二二.〇〇
五月限	二三.〇〇	二一.八〇
六月限	二二.六〇	二一.四〇
七月限	二一.四〇	二一.一〇
八月限	二一.七〇	二一.〇〇

○日本綿花　廿八日現在左の如し

發行高	一、二一八、三六八
正貨準備	一、二二〇、〇〇〇
發行餘力	一〇五、九五三

仁川正米

新甫發會早々の定期安を受け人氣沮喪中値なから安模樣にて昨年後十九圓五十五錢にて取引行はれたる三等合格は引唱へにて眼先更に下押し模樣なり

釜山正米

三等跡賣買なく今朝は九圓五十錢賣さいふ見當なりしも午前中取引行はれたるものなかりき

救濟穀類輸送
（華盛頓二十八日發電）米國元老院は米國農民が支那飢饉救濟の爲……

殼良二十錢安

同日內地期米氣配安見込の報を入れ今朝市場買共見合の姿なりしが大阪よりの入電ありたる後賣物現れ結局一二十錢安の三等神力十九圓卅錢にて六百十叺の商ひ出來せり大豆も正米に連れ二、三十錢安にて三百五十叺の商談ありたり（一日）

群山正米

二月中限二十四圓丁度同末限十九圓九十八錢（一日）

大邱正米

三月中限十八圓二十錢三月末限三十錢四月中限十八圓四十五錢同末限五十現物十八圓三十錢（一日）

東京期米

大阪期米

…有價證券現物賣買…

坂倉仲買店
仁川米豆取引所仲買人
電話　六五〇番　三五五番

○一日前場先限

	寄付	後場先限
寄付	二五.五〇	
二節	二五.四〇	
三節	…	
四節	…	
止め	…	
當限止め		
中限寄付	二五.五一	

三女春枝三男三雄儀豫テ病氣ノ處養生相叶ハズ去ル二十一日並二十八日死去致候間此段謹告仕候
追テ葬儀ハ途中葬列ヲ廢シ三月二日午後四時大和町曹谿寺ニ於テ相營ミ申候

二月二十八日

父　永瀨得壽
　　永瀨壯策
　　太田善之助
親族　松尾源助

亡妻リツ子葬儀ノ節ハ御多用中遠路御會葬被成下難有奉存候乍略儀以紙上御禮申上候也

三月二日

河野竹之助
親戚一同
友人一同

十圓もした
新機　高貴織
タッタ三圓五十錢

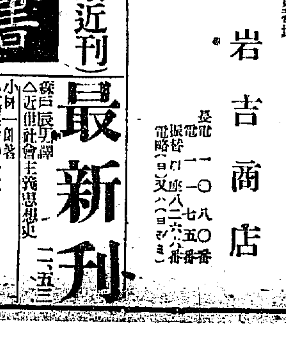
東京市日本橋區本石町一丁目兒童服問屋野谷商店にて賣出中の新機高貴織は柄風最も新進奇拔地質又強固也染色も保險の上等織物にて一見本當貴織の十七八圓の物に負けぬ逸品也借印又贈答目的の處分品なれば極安の爲値にて甲號タッタ四圓五十錢乙號タッタ三圓五十錢にて投げ賣す由反數に限りあり賣切れぬ內今直に男女別年齡を記しハガキにて申込は柄風親切に見斗い保證して引替にて送る由

男女の愛はこれ天の與へし人生の幸福なるも從來これを秘事として人に語るを避くされば若き男女はこれに關して人に問ふ事能はず知らず〳〵不衞生に陷り又は人生快樂の滿足を知らず不幸一生を終る者少からずされば昔は嫁入道具の一として本書の如きものを必要とせしも偶然に非ざるなり斯道大家ドクトル先生我社の熱望を入れ本書を著述さる內容の豐富文章の懇麗挿入密圖皆よく細く人をして滿足せしむ內容の善美は以て出版界近來の誇なるべし密封小包み送本（暗號セキ一冊送れこハガキにて申込み次第代金引換にて直に送本す）賣行飛ぶが如く第十五版將に切れんとす時に目下特別割引中なれば此際至急御注文あれ

發行所　振替東京二八〇二番　東京日比谷有樂町一ノ三　メイルタイムス社

若き男女の必讀書（最近刊）出す
生殖器學全書
●洋裝美本七百餘頁　價參圓五拾錢　目下割引送共貳圓八拾錢

最新刊
△近世社會主義思想史　森戶辰男譯　二、五〇
△芭蕉翁の一生　小林一郞著　三、〇八
△ラツセル論集　松本悟朗譯　三、八〇
△桔梗の傅露　渡邊霞亭三著　一、九〇
▲犀星　室生犀星著　草童　四六、四〇
△文明協會編　
△變態心理　
△現代支那　波多野乾一著　二、七五
△國民經濟政策概論　石黑武松解說　
△學生諸君　英譯國語辭典類　山……
京城本町一丁目　大阪屋號　電話……振替……

宮內省御用達
千葉縣銚子港　銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油
代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店　電話長……四番　振替……

採算有利　確實株ヲ御推奬申上候
○京城現物取引株
○東洋拓殖新株
○同　親株

株界は昨年三月暴落以來不景氣消沈見る影も無き狀態なりしも年末より稍々恢復につれて金融緩漫の結果有資者は追々株式に放資するに到り新春に入り確實有利の銀行株買入れに着目せられ鮮銀株の如き昨今多百四五圓なりしは本月に入りて一躍百三十七八圓を殖ご三割以上の昇騰を來し漸次に他株選擇の趨勢を表示す
○京城現物取引株……二月二十八日の取引賣買高は四萬六千株の新レコードを出現せり將來は不景氣の襲來に遭遇することありと雖も常萬以下に降下するが如き事無し依て手數料日步勘定收入を以て年三割は動かすべからざる處なるべく此採算現價の三十六七圓は非常なる安價と云ふべく前途五十圓相場も近き將來にあり現價三十六七圓は極力猛進買得策なり
○東拓株……時價親六十一、二圓新二十圓摑みは非常の格安なり現株は配當付にして前期九步今期一割の配當として親株五圓子株一圓二十五錢控除したるものは親五十六七圓に當り子十八圓六七十錢に相當すれば殖銀八步配當落五十六七圓と比較して非常の格安なり現價は絕對買を御推奬する所以なり

弊店は信託業を兼營致居候へば御買付株に對しては勉めて御便利に取計可申候間精々御注文願上候　敬具

京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町二丁目六拾貳番地
吉見岩吉商店
電話長一一〇、八〇番　一七五〇番　振替……　電略（ヨ）又（ヨ）

曙（あけぼの）

徳田秋聲　（挿畫）近藤紫雲

第八十回

舅の胸 (2)

絢子は、餘りにはしたないお須磨の様子に不快でならず、見て見ぬ振をしてゐたが、さう聲をかけられて默つてもゐられず

『ね、ベースがね』と、爲方なしに浮かぬ返事をした。

『ほゝゝ、ベースだかベーレだか、そんなハーリラなどは、私は知らないけれど、些と長唄でもお始めなすつては奈何？失禮ですけど私が敎へてあげますわ。きつとお上手になりますよ』

お須磨は少しはさうした道も齧りはあるのだが、まだ人に敎へる程ではなかつた。しかし、酒の機嫌と、それから強て辰衛に近づかうとしてゐる思ひが和て、ついそんな自慢まで出て來るのであつた。一つにはさうした機會からもつと深く、辰衛の心の中へ食入らうとする下心もあつたので。

『有難ふ。また其のうちに』と、辰衛は逍かに氣恥かしくなつて椅子を起つた。

するとそこへまた『奥さま〳〵』と大きな聲で呼びながら大久保の女房のお綾が上つて來た。

『まあ、お須磨さん、何してんの、旦那がお待ち兼ねよ。早くお伴申したら奈何？』お綾はベランダの入口に突立て、にやく笑つた。

『何してるつて、ひどいわ、これでも大變勤めてるのよ。なか〳〵御本尊がね、お動き遊ばさないから、おほゝゝ』と、お須磨は一層華やかに笑つて『ねね、あなたまたお迎ひが一人來たんですから、よつ、是非いらつしやいよ。ね、いゝでせう？』

『ほんとに、奥さまも奈何でございます。あちらもなか〳〵お涼しいんでございますよ』お綾は絢子の方へ寄つて行つて、頻りと勸めた。

『ね、有難ふ、私今夜は少し頭が重うございますから、どうぞお構ひなく。これで失禮さして戴きますわ』絢子も椅子から起つて『あなたは行らしたら可いでせう。お二人が折角お迎へにいらしたんですから』と、辰衛の方を向いた。

『俺も厭だね』辰衛は苦笑して又た椅子に腰を落した。

『まあ何ですね、御夫婦で申し合したりなんか』お須磨はまた辰衛の椅子にすつと寄つて『それに、あなたは、まあほんとに、おほゝゝゝ、奥さま孝行ね』

『ほゝゝゝ』お綾も、年甲斐もなく笑つて『そんなにお嫌ひにならなくたつて、宜しいぢやございませんか。偶には奥さまとね、少しくらゐ離れていらしつても、宜しいでせう』

『さあ、いらつしやいね、絢子さん、ぢや旦那だけね。いゝでせう。暫らくお借り申しまする、ほゝゝ』お須磨はぶしつけに、辰衛の左の手を取つた。

『困るなあ』辰衛は些つと顔を曇らせたが、苦笑しながら、ちらと妻の方を見た。絢子はもう口を利くのも汚らはしいと思つたが、嫉妬と見られるのも厭なので、

『ほんとに行つてらつしやいよ、私だけ失禮しますわ』

『さあ〳〵、お許しが出たんですから、いらつしやい〳〵』

がや〳〵言ひながら、遂に辰衛は二人の女に引つ張られるやうにして、階下へ下りて行つた。無邪氣な笑ひ聲がまた階下でした。絢子は大風の引いた後のやうな靜かになつた廊緣に一人取り殘された。厭な氣がして、彼女は後を見送りもしなかつた。

一人になると、今まで良人と對座して話してゐたことが直ぐ頭に浮んで、絢子は今更のやうに、自分の良人の頼み甲斐のないのを思つた。しかし、これで本當の辰衛と云ふ人に會つたやうな氣がした。今まで四五年間の良人は、別の良人で、今夜の辰衛が本當の自分の良人のやうに思はれて來た。

『あ、私はやつぱり獨りだわ』

絢子は吾にもなく溜息を吐いた。

新刊紹介

▲繪本稗史小說（第十三冊）　繪本金石譚（文東陳人）百物語長者萬燈（曲亭馬琴）と繪本龜山（?）等を竟めてある、淺薄な現代の小說にあきたらず德川時代の古きものを求めんとする人々にはお誂へ向きの珍本奇書（六十八錢東京市日本橋區本石町博文館）

▲高等女學校講義錄（二回目會員募集）　昨年十月から開講してゐる小學卒業後家庭を助け職業に就いてゐる閑々を利用して勉强せんとする婦女子の爲め唯一無二の講義錄である、入會の希望者はハガキで照會すれば見本及規則書を送る由（東京麹町區土手三番町日本女子商業學校內大日本婦女敎育會）

▲實業講習錄（新學期開始）　總裁は大隈侯、副總裁は澁澤男講師は早稻田や高商の敎授で講義は極めて親切丁寧僅か一ヶ年で甲程實業學校卒業程度の實力が得らるゝことになつてゐる入學希望者はハガキで見本を請求するがよい（東京京橋區南紺屋町實業之日本社）

來れ…物理療法へ

長い間の習慣に囚はれて藥の世界許り見て居る事は幸福の機會をも見逃す事に成る今迄の難病も非常に早く癒るのが澤山あります（電話二七四八）京城日報代理部

▲新聞及新聞記者（二月）　新聞に關する研究內外斯界の消息等說を逐うて材料の豐富であるが嬉しい殊に本號は『新聞廣告の徹底號』と題してあるだけに新聞經營者は勿論一般廣告主の必讀を要する價値十分（五十錢東京小石川原町其社）

▲婦人世界（三月）　安田家の分捕事件や婦人病の豫防と治療法、鬼婆が佛になるまで其他衛生化粧小說など家庭婦人の好讀物（四十錢東京京橋區南紺屋町實業之日本社）

▲琵琶新聞（二月）　琵琶歌曲の新傾向、評釋、琵琶物語、其他斯界の消息等（四十錢東京神田表神保町其社）

▲大陸（三月）　進德の國際化（大隈侯）日本移民問題（山下路人）成蒙の三大要素（大倉男）其他（四十錢大阪淡路町其社）

▲京城藥報（二月）　一ケ年二圓京城本町二其社

▲フースヒー（二月二十日）　十五錢東京芝區三田松坂町其社

▲宗報（二月）　十錢京都烏丸通七條上る大谷派本願寺內其發行所

▲皮革世界（二月）　二十錢東京淺草區吉野町其社

▲禁酒界（二月）　十錢東京神田區裘猿樂町日本禁酒同盟本部

▲東亞法政新聞（二月十五日）　十錢京城明治町其社

▲衛生醫映畫脚本懸賞募集　東京麹町區大手町大日本私立衛生會及日本結核豫防協會は一般國民の衛生思想を喚起向上せしむる結核病の遺傳病に非ずして傳染病なるに依り豫防し且治癒し得る事を知らしむる爲め活動寫眞筋書甲乙二種を公募せり締切は六月三十日賞金は甲乙種共一等二百圓各一人、二等百圓各二人にて詳細の規定は二月十九日の官報にあり

◎珍化の顔種子配布　信濃國下高井郡延德村大隈朝顔園に於ては多年培養せる斯界に名高き正六寸咲なる大々輪を始め獅子、風鈴、桔梗、唐花、手長牡丹、八重咲、其他札落ち混合百五十餘種入一袋を送料袋代共拾錢にて送り又陳列別け望みの人には優等（花葉形色合記入）十五種類宛を一揃へとし同參拾錢三十種類六拾錢又短蔓巨大輪丸咲十種數五十錢廿種數壹圓の費を以て寫眞版入大花栽培法を添へ何人にも急送する由

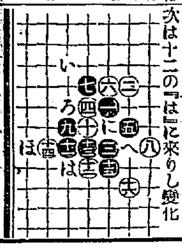
讀者だより

▲某中學校敎諭よ君は餘り新嶄のスタイルでは生徒の爲めに宜くない反省を望む（一父兄より）▲愛讀者諸君に御願ひ致します私は寂しく一人暮して居るものですが苦學をせられる若い人で友人になつて下さる苦學生はありませんか讀者諸君の內にありますれば小包まで御知せ下さい（一本町日）▲受驗生氏へ唯今のところ朝鮮では裁判所書記登用試驗は施行して居りません朝鮮總督府裁判所書記は文官任用令所定の資格さへあれば採用されます若其の資格がなければ文官普通試驗を受けるより外ありません先づ內地の裁判所ではチヨイ〳〵あるやうですから內地官報を注意して御覽なさい（TN生）▲一讀者に告ぐ吾が朝鮮內にて沃度療法施術醫院は京城にては長谷川町岩田醫院永樂町今村醫院仁川にては領館前の小倉醫院元山にては泉町前田醫院忠清南道にては廣川の廣川醫院以上の五醫院あり尙ほ他にもあるかならむも余は知らず（被施術者）▲薩摩琵琶好枝に御知らせします師は龍山大島町二十五番地松井渤水と申します（愛讀者）▲家族に病人があつて看護婦か看護人を探して居る方がありますが當らないで困つて居られます御心當りの方は社內加藤迄御知せ下さい

第五回　聯珠懸勝案『五重の塔』正解發表

出題者　高橋素立

第二圖



△十六の後『いろはに』の勝
△十六反對も同じ
△十四反對『いろほ』の四追勝
△十四『ほ』に夏止すれば十六『へ』次は十二の『は』に來りし變化

廣告

毛髪を漆黑、艶麗ならしむる
小平理學博士推奬　冷壓製頭髪用純椿油
冷壓純粹　ミツワ椿油
定價　大壜金貳圓　中壜金壹圓拾錢　小壜金六拾五錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

ミツワ椿油は普通の椿油の製造法とは全然違つた方法で、精製されたもので左の優越した特徴を具備してゐる。

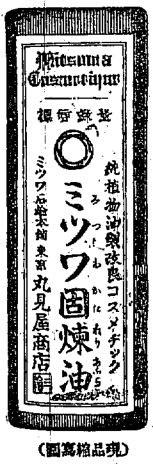
滲透性　毛髪の組織に浸透して其發育を助け、漆黑ならしめ、赤毛白毛になり易き憂を除き、裂毛折毛等を生ずる虞を去る。
不乾性　ミツワ椿油は特に此不乾性に依り、毛髪は常に艶々して、濡羽色に漆黑ならしめる。
冷壓法　ミツワ椿油の製造法は他と異りて、絶對的に熱を加へず、強力なる壓搾機で搾取したものである。
純粹　本品は些の混合物なく、搾取せるまゝの絶對的の純粹で、他に比類なき理想的浸透性不乾性の頭髪油である。

椿油が毛髪に最も好適のものなることは、古來からの定說ですが、然し普通椿油と稱してゐるものには、純粹の品が至いので眞に毛髪の爲になるものは稀であるが、然るにミツワ椿油の如く特徴のある椿油は今日まで絶無であつたが、本品が發賣されて始めて本邦人の漆黑を尊ぶ美髪に叶ふ眞正の椿油が出來たのである。

（現品縮寫圖）

ミツワ椿油を基礎とし芳香馥郁たる
コスメチツク兼用改良固髪附
ミツワ固煉油
定價金貳拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

本品は最良無比の毛髪油として定評あるミツワ椿油を基礎とし、新鮮純粹なるミツワ椿油を油脂專攻の學者が最新の科學に據り研究案出せる特殊斬新の方法を以て之を硬化せしめ、溫雅なる芳香料を加へたるものであつて、本品を在來のコスメチツク或は鬢附油に代用すると、毫も毛髪を汚さず尙折毛裂毛を生ずる恐れなく、毛髪の發育を助け榮養を良くし、其の色澤を漆黑艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る實用的美髪料である。


（現品縮寫圖）

ミツワ椿油を基礎とし芳香馥郁たる
束髪に最も適する光澤香油
ミツワブリリアンチン
定價金六拾錢　大壜金壹圓　內地以外は關稅運賃を加ふ

本品はミツワ椿油を基礎とし、之に品質優秀高雅溫雅の香水を配合したるもので、男子の頭髪を分くるとき又婦人束髪の際、本品を振撒して用ふると、更に毛髪の榮養を良くし、其の色澤を漆黑艶美ならしめ、而も芳香馥郁として自ら爽快の感を與ふる模範的美髪料である。

（現品縮寫圖）

ミツワ椿油に馥郁たる芳香を配伍せる
ミツワ香油
極頗　リリー　ヴァイオレット　ローズ
定價　一壜金六拾錢　內地以外は關稅運賃を加ふ

本邦人の毛髪に適せる理想的のミツワ椿油に品質優良なる芳香料を加味せる本品は、リリー、ヴァイオレット、ローズの三種類があつて、皆從來の香油に勝つたものである、毛髪の衛生に適し、榮養を良くし、美髪の目的に叶ひ、馥郁たる芳香は實に清爽の感を與ふる理想的香油である。

發賣品目錄御申越次第送呈
東京市日本橋區橘町　ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

10・3　（現品縮寫圖）

(Patented in Japan, Great Britain and U.S.A.)
MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.
MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS. 120 Drops in a bottle......¥ 2.20
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle......¥ 2.20
Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops are round-candy drops of small size, fragrant and pleasant to the taste. Each contains a guaranteed amount of one gram of Cod-Liver Oil. In its nourishing quality, taken without taxing the stomach, the Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops far surpass any other cod-liver oil preparations on the market.
Mitsuwa Compound Cod-Liver Oil Drops differ in that they contain one-half amount of Cod-Liver Oil and are supplemented with the effective element of iron, phosphorus, lime and quina.

▼甚しき臭味を忍びて肝油を飲用すべき時代は去れり▲
本邦及英米佛國政府特許　專賣特許
河合龜太郎氏創製
ミツワ肝油ドロップス
定價　五十顆入一壜金壹圓貳拾錢、百二十顆入一壜金貳圓貳拾錢、複方百顆入一壜金貳圓貳拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）

滋養強壯料
◎肝油ドロップス　肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及び可溶性含窒素物を以て成る滋養强壯料なり。
◎複方肝油ドロップス　肝油の含量を半減して、有機鐵・有機燐及び石灰・規那等を含有せしむ。

用法　肝油含量一顆一グラム　一日二回乃至三回服用

五歳以下	一回一顆又は二顆	一日二顆乃至四顆
十歳以下	一回二顆又は三顆	一日四顆乃至六顆
十五歳以下	一回三顆又は四顆	一日六顆乃至八顆
大人	一回三顆又は五顆	一日八顆乃至十顆

普通菓子の如く食すべし又蜂蜜を以て細片に剪り冷水或は葡萄酒にて嚥下にするも妨げなし

（現品縮寫圖）

▼如斯人は滋養料◎肝油ドロップスを用ふべし▲
一、手足が冷て寢られぬといふやうな纖弱い人
一、色が蒼くて肉痩せ、而して活潑ならぬ所謂腺病的の小兒
一、咳嗽や痰の人並より多く出る所謂結核素質のある人
一、筋肉を太らせ無病壯健に元氣よく活動せんとする人
一、身體一般に脂肪氣少き人
一、顔や手先きを滑つこくしたき人
一、産前産後病後の滋養を計らうとする人
一、骨の故障即ち佝僂病骨軟化其の他種々の骨病ある人
一、榮養不良から來る眼病例へば夜盲症や網膜貧血に罹れる人
一、腺病（瘰癧）に罹れる小兒
一、右の外種々の病に罹つてゐる人の滋養物として理想の食物である

▼如斯人は滋養料◎複方肝油ドロップスを用ふべし▲
一、顔の色が蒼白くて艶氣ない人
一、皮膚の紋理が麤くザラザラしてゐる所謂あれ性の人
一、身體一般貧血してゐる人
一、是といふ病氣はなくても何と無く弱く感冒に罹り易い人
一、筋肉の目立て痩てゐる人
一、骨の故障即ち佝僂病骨軟化其の他種々の骨病ある人
一、榮養不良から來る眼病例へば夜盲症や網膜貧血に罹れる人
一、腺病（瘰癧）に罹れる小兒
一、發育不全の小兒
一、貧血症になつてゐる人
一、肺結核其他結核性の病に罹つてゐる人
一、腦神經衰弱、ヒステリーなどの神經病に惱まされてゐる人
一、精神、遺精などの生殖器神經衰弱に罹れる人
一、病後の衰弱を速く回復したい人
一、右の外種々の病に罹つて衰弱してゐる人の滋養物として理想的の食物である

東京市日本橋區橘町四丁目　振替東京七一〇番
丸見屋商店
電話浪花三〇四八・三〇五〇・四九四〇・三〇〇〇番

三十倍の濃厚香水
PARFUM
MITSUWA CONCRET

僅に壹滴で强烈なる佳香を永く保有し品位ある嫌味なき芳香の濃厚原料香水
ミツワコンクレー
定價　壹壜　金壹圓五拾錢

ミツワコンクレーは、單純な配合や調合の不手際な普通香水とは違つて、强烈な品位ある佳香の濃厚香水で、而も永く保つて頗る優良なものであります、殊に本品は香料の世界的本場の佛蘭西で非常に賞美されてゐる純精の香料を基礎として、之にミツワ化學研究所の研究にかゝる至純の芳香料を配合したもので其濃度は普通香水の三十倍以上にも達してゐます從つて品位ある嫌味のない芳香は頗る强烈で、且つ永く保ちますから、多量に用ふる必要なく經濟的實用品として十分賞讃すべき價値があります。

尙ほ本品は普通香水の素たる原料香水ですから、決して多量に使ふ必要なく其一滴を以て永く馥郁たる佳香を保つことが出來ます。肌着、襟裏、手巾、夜具等に一滴宛用ひ、或は小型の鳥の子紙に數滴を浸ませて之を薄紙に包み、簞笥長持等に入れて置きますと、衣類に馥郁と移香して、御召更の際には極めて床しい快感が得られます、或は香水紙としてそれを御所持なさるのも亦風雅なものであります又二三十倍のアルコールで稀薄にしますと、香水吹に入れて御使用にもなられます。

賣捌―藥舖、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店

（現品縮寫圖）